

2015 年長崎県感染症発生動向調査年報

2016 年 9 月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

1	感染症発生動向調査事業の概要	1
1.1	感染症発生動向調査事業	2
1.2	対象感染症	2
1.2.1	全数把握の対象感染症	2
1.2.2	定点把握の対象感染症（五類感染症）	4
1.3	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
1.4	定点医療機関数	4
1.5	感染症情報の提供	5
1.6	報告週対応表（2015年）	5
2	感染症発生動向調査結果	6
2.1	全数把握の対象感染症	7
2.1.1	一類感染症	8
2.1.2	二類感染症	8
2.1.3	三類感染症	12
2.1.4	四類感染症	17
2.1.5	五類感染症	22
	平成27年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	33
2.2	定点把握の対象感染症	36
2.2.1	インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	36
2.2.2	RSウイルス感染症	37
2.2.3	咽頭結膜熱	38
2.2.4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39
2.2.5	感染性胃腸炎	40

2.2.6	水痘	41
2.2.7	手足口病	42
2.2.8	伝染性紅斑	43
2.2.9	突発性発しん	44
2.2.10	百日咳	45
2.2.11	ヘルパンギーナ	46
2.2.12	流行性耳下腺炎	47
2.2.13	急性出血性結膜炎	48
2.2.14	流行性角結膜炎	49
2.2.15	細菌性髄膜炎	50
2.2.16	無菌性髄膜炎	51
2.2.17	マイコプラズマ肺炎	52
2.2.18	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	53
2.2.19	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	54
2.3	STD 定点報告の対象感染症	55
2.3.1	性器クラミジア感染症	55
2.3.2	性器ヘルペスウイルス感染症	56
2.3.3	尖圭コンジローマ	57
2.3.4	淋菌感染症	58
2.4	基幹定点報告の対象感染症	59
2.4.1	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	59
2.4.2	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	60
2.4.3	薬剤耐性緑膿菌感染症	61
	平成 27 年感染症週報（定点把握の対象感染症）推移表 患者報告数 長崎県	62
	平成 27 年感染症週報（定点把握の対象感染症）推移表 定点当たり報告数 長崎県	64

	平成 27 年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県	66
	平成 27 年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県	66
3	医療機関病原菌検出情報	67
	医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）	68
	病原菌検出状況報告書	69

1 感染症発生動向調査事業の概要

1.1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成 11 年 4 月 1 日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第 12 条～16 条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成 11 年 3 月 19 日健医発第 458 号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 27 年 5 月 21 日に一部改正）が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析した結果を長崎県医療政策課、政令市（長崎市、佐世保市）保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五類感染症（ " ）	7 日以内	"
指定感染症（ " ）	直ちに	"
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
" インフルエンザ	"	"
" 眼科	"	"
" STD	月単位	"
" 基幹	週及び月単位	"

1.2 対象感染症

1.2.1 全数把握の対象感染症

1.2.1.1 一類感染症

(1) エボラ出血熱、(2) クリミア・コンゴ出血熱、(3) 痘そう、(4) 南米出血熱、(5) ペスト、(6) マールブルグ病、(7) ラッサ熱

1.2.1.2 二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9) 結核、(10) ジフテリア、(11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)、(12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)、(13) 鳥インフルエンザ(H5N1)、(14) 鳥インフルエンザ(H7N9)

1.2.1.3 三類感染症

(15) コレラ、(16) 細菌性赤痢、(17) 腸管出血性大腸菌感染症、(18) 腸チフス、(19) パラチフス

1.2.1.4 四類感染症

(20) E型肝炎、(21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む。)、(22) A型肝炎、(23) エキノコックス症、(24) 黄熱、(25) オウム病、(26) オムスク出血熱、(27) 回帰熱、(28) キャサヌル森林病、(29) Q熱、(30) 狂犬病、(31) コクシジオイデス症、(32) サル痘、(33) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)(34) 腎症候性出血熱、(35) 西部ウマ脳炎、(36) ダニ媒介脳炎、(37) 炭疽、(38) チクングニア熱、(39) つつが虫病、(40) デング熱、(41) 東部ウマ脳炎、(42) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)、(43) ニパウイルス感染症、(44) 日本紅斑熱、(45) 日本脳炎、(46) ハンタウイルス肺症候群、(47) Bウイルス病、(48) 鼻疽、(49) ブルセラ症、(50) ベネズエラウマ脳炎、(51) ヘンドラウイルス感染症、(52) 発しんチフス、(53) ボツリヌス症、(54) マラリア、(55) 野兔病、(56) ライム病、(57) リッサウイルス感染症、(58) リフトバレー熱、(59) 類鼻疽、(60) レジオネラ症、(61) レプトスピラ症、(62) ロッキー山紅斑熱

1.2.1.5 五類感染症(全数)

(63) アメーバ赤痢、(64) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)(65) カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症、(66) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)、(67) クリプトスポリジウム症、(68) クロイツフェルト・ヤコブ病、(69) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(70) 後天性免疫不全症候群、(71) ジアルジア症、(72) 侵襲性インフルエンザ菌感染症、(73) 侵襲性髄膜炎菌感染症、(74) 侵襲性肺炎球菌感染症、(75) 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)(76) 先天性風しん症候群、(77) 梅毒、(78) 播種性クリプトコックス症、(79) 破傷風、(80) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(81) バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(82) 風しん、(83) 麻しん、(84) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

1.2.1.6 新型インフルエンザ等感染症

(110) 新型インフルエンザ、(111) 再興型インフルエンザ

1.2.2 定点把握の対象感染症（五類感染症）

1.2.2.1 五類感染症（定点）

(85) R Sウイルス感染症、(86) 咽頭結膜熱、(87) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(88) 感染性胃腸炎、(89) 水痘、(90) 手足口病、(91) 伝染性紅斑、(92) 突発性発しん、(93) 百日咳、(94) ヘルパンギーナ、(95) 流行性耳下腺炎、(96) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）(97) 急性出血性結膜炎、(98) 流行性角結膜炎、(99) 性器クラミジア感染症、(100) 性器ヘルペスウイルス感染症、(101) 尖圭コンジローマ、(102) 淋菌感染症、(103) クラミジア肺炎（オウム病を除く。）(104) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く）(105) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(106) マイコプラズマ肺炎、(107) 無菌性髄膜炎、(108) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(109) 薬剤耐性緑膿菌感染症

1.2.2.2 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(112) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く）若しくは(113) 発熱及び発しん又は水疱（ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く）

1.3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

1.4 定点医療機関数

患者定点

管轄保健所	介護ガ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	17	10	3	3	3	3	26
佐世保市	11	6	1	1	2	1	17
西彼	6	4	1	1	1	1	8
県央	10	6	1	1	2	1	17
県南	8	5	1	1	1	1	10
県北	4	3	0	1	1	1	6
五島	5	4	1	1	0	1	5
上五島	3	2	0	1	0	1	3
壱岐	3	2	0	1	0	1	4
対馬	3	2	0	1	0	1	4
合計	70	44	8	12	10	12	100

()内は報告単位を示す。

病原体定点

管轄保健所	ｲﾝﾌﾙﾝزا (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長 崎 市	1	1	1	3
佐 世 保 市	2	1	0	1
西 彼 央 県	0	1	0	1
南 県	1	2	0	1
北 県	0	1	0	1
五 島 市	1	0	0	1
上 五 島 市	1	0	0	1
志 岐 市	1	0	0	1
対 馬 市	1	0	0	1
合 計	8	7	1	12

() 内は報告単位を示す。

1.5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市保健環境試験所等に E メールで速報を配信し、各保健所から定点医療機関へ報告をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

1.6 報告週対応表 (2015 年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日		
1月	1	29	30	31	1	2	3	4	7月	28	6	7	8	9	10	11	12
	2	5	6	7	8	9	10	11		29	13	14	15	16	17	18	19
	3	12	13	14	15	16	17	18		30	20	21	22	23	24	25	26
	4	19	20	21	22	23	24	25		31	27	28	29	30	31	1	2
	5	26	27	28	29	30	31	1	8月	32	3	4	5	6	7	8	9
2月	6	2	3	4	5	6	7	8		33	10	11	12	13	14	15	16
	7	9	10	11	12	13	14	15		34	17	18	19	20	21	22	23
	8	16	17	18	19	20	21	22		35	24	25	26	27	28	29	30
	9	23	24	25	26	27	28	1	9月	36	31	1	2	3	4	5	6
3月	10	2	3	4	5	6	7	8		37	7	8	9	10	11	12	13
	11	9	10	11	12	13	14	15		38	14	15	16	17	18	19	20
	12	16	17	18	19	20	21	22		39	21	22	23	24	25	26	27
	13	23	24	25	26	27	28	29		40	28	29	30	1	2	3	4
	14	30	31	1	2	3	4	5	10月	41	5	6	7	8	9	10	11
4月	15	6	7	8	9	10	11	12		42	12	13	14	15	16	17	18
	16	13	14	15	16	17	18	19		43	19	20	21	22	23	24	25
	17	20	21	22	23	24	25	26		44	26	27	28	29	30	31	1
	18	27	28	29	30	1	2	3	11月	45	2	3	4	5	6	7	8
5月	19	4	5	6	7	8	9	10		46	9	10	11	12	13	14	15
	20	11	12	13	14	15	16	17		47	16	17	18	19	20	21	22
	21	18	19	20	21	22	23	24		48	23	24	25	26	27	28	29
	22	25	26	27	28	29	30	31	12月	49	30	1	2	3	4	5	6
6月	23	1	2	3	4	5	6	7		50	7	8	9	10	11	12	13
	24	8	9	10	11	12	13	14		51	14	15	16	17	18	19	20
	25	15	16	17	18	19	20	21		52	21	22	23	24	25	26	27
	26	22	23	24	25	26	27	28		53	28	29	30	31	1	2	3
	27	29	30	1	2	3	4	5									

2 感染症発生動向調査結果

2.1 全数把握の対象感染症

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「法」という)について、平成27年に以下のとおり改正が行われた。

	施行日	疾病名(類型)等	変更内容
	平成27年1月21日	「中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)」および「鳥インフルエンザ(H7N9)」	指定感染症の指定を廃止、二類感染症への追加
	平成27年1月21日	「デング熱」	届出基準の一部改正
	平成27年5月21日	「侵襲性髄膜炎菌感染症」および「麻しん」	医師の届出が「7日以内」から「直ちに」

上記改正に係る根拠法令は以下のとおり。

法の一部を改正する法律(平成26年11月21日法律第115号)等
法施行規則の一部を改正する省令(平成27年厚生労働省令第101号)

本県における平成27年の全数把握の対象疾患の届出状況は下記のとおりであった。

2.1.1 一類感染症

届出なし

2.1.2 二類感染症

2.1.2.1 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

平成 27 年は 270 件の届出があり、前年より 206 件少なかった。前年は過去 5 年において最多の届出件数であったが、本年は大きく減少し、最少であった（図 1）。月の報告数は 14～32 件で推移した（図 2）。届出を男女別にみると、男性が 144 件（53%）、女性が 126 件（47%）であった（図 3）。

届出の年齢は 5 ヶ月～100 歳。高齢になるにつれ届出数が多く、60 歳代以上は 196 名で全体のおよそ 73%を占めていた。

類型別にみると、「患者」220 件、「無症状病原体保有者」50 件で、前年に比べ、「患者」で 105 件、「無症状病原体保有者」で 100 件少なかった。

「患者」の年齢別内訳は、80 歳代で 80 件、70 歳代で 51 件、90 歳以上で 26 件の順に多く（表 1）、「無症状病原体保有者」では、50 歳代が最も多く 13 件、続いて 30 歳代および 60 歳代が 11 人であった（表 2）。また、男女別にみると、「患者」では、男性が 128 件、女性が 92 件と男性の方が 3 割ほど多く、「無症状病原体保有者」では、男性が 16 件、女性が 34 件となっている。

「患者」の職業をみると無職が 78%と最も多く、次いで会社員や自営業といった職種が 15%を占めていた（図 4）。一方「無症状病原体保有者」の職業は、医療・介護従事者が全体の 44%を占め、次いで無職が 34%であった（図 5）。

平成 27 年は集団感染の発生はなかったが、例年と同様に家族内、職場内での感染事例が多数散見された。また、医療機関や介護施設における従事者と利用者の接触による感染事例も認められた。

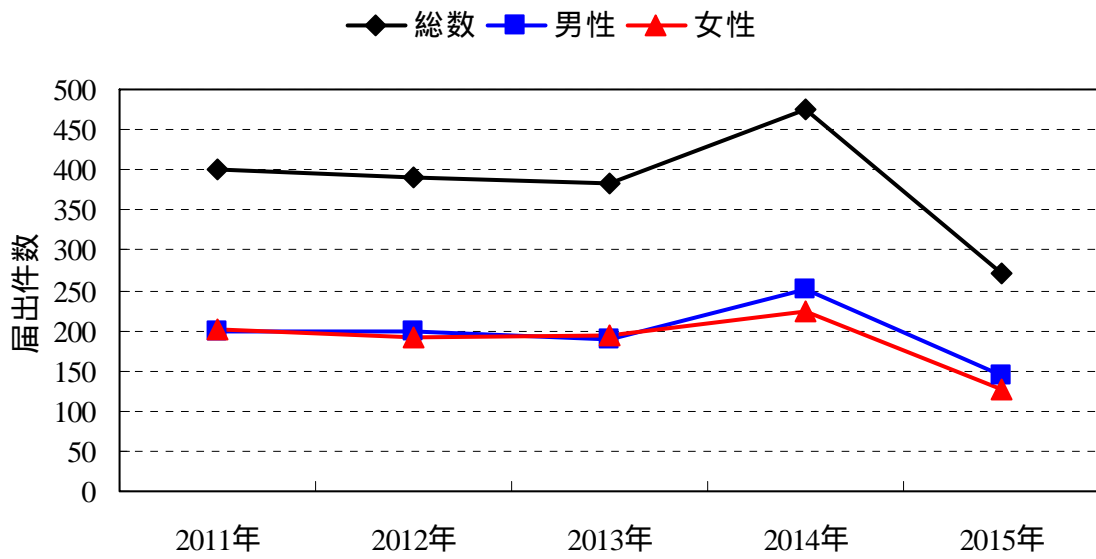


図1 結核の届出件数の推

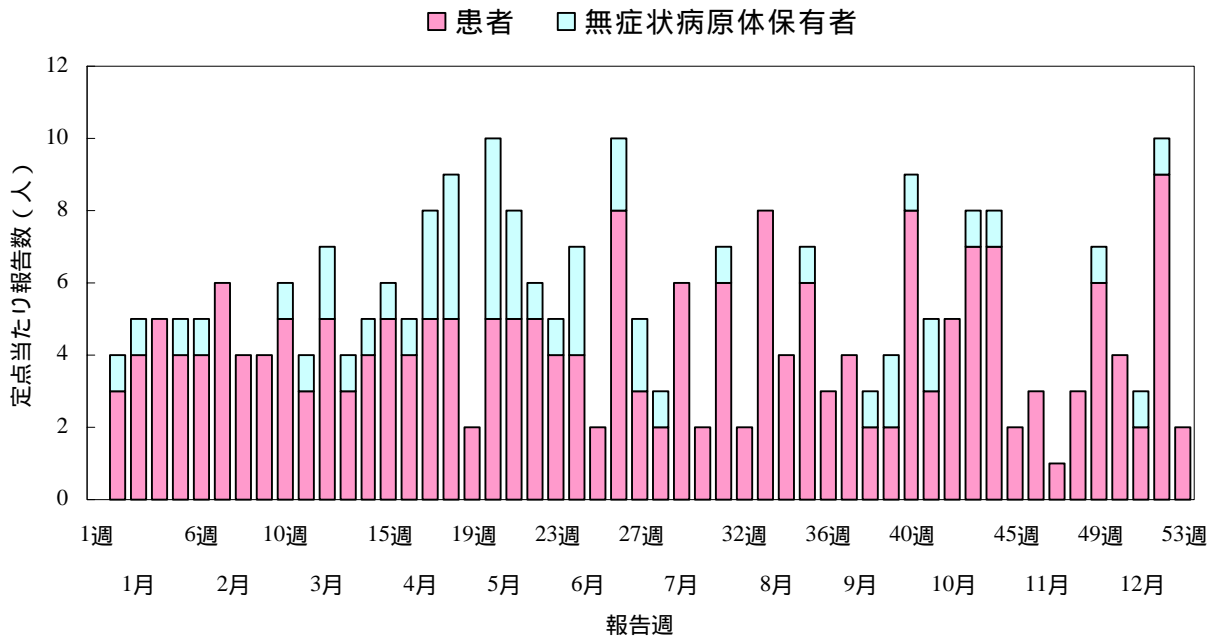


図2 結核の週別届出件数

表1 患者年齢・性別構成

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	1	0	4	2	5	7	15	37	44	13	128
女	1	0	2	3	6	10	7	14	36	13	90
計	2	0	6	5	11	17	22	51	80	26	220

表2 無症状病原体保有者年齢・性別構成

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	0	0	0	5	0	3	5	1	2	0	16
女	1	0	7	6	1	10	6	3	0	0	34
計	1	0	7	11	1	13	11	4	2	0	50

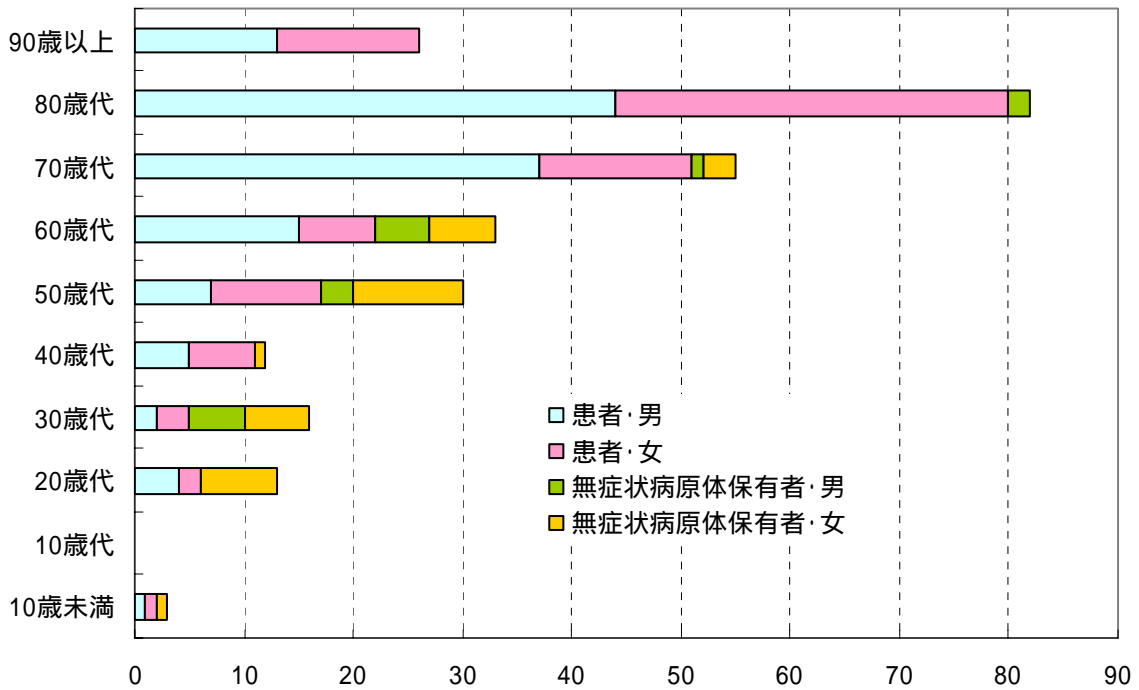


図3 結核の年齢・類型別届出件数

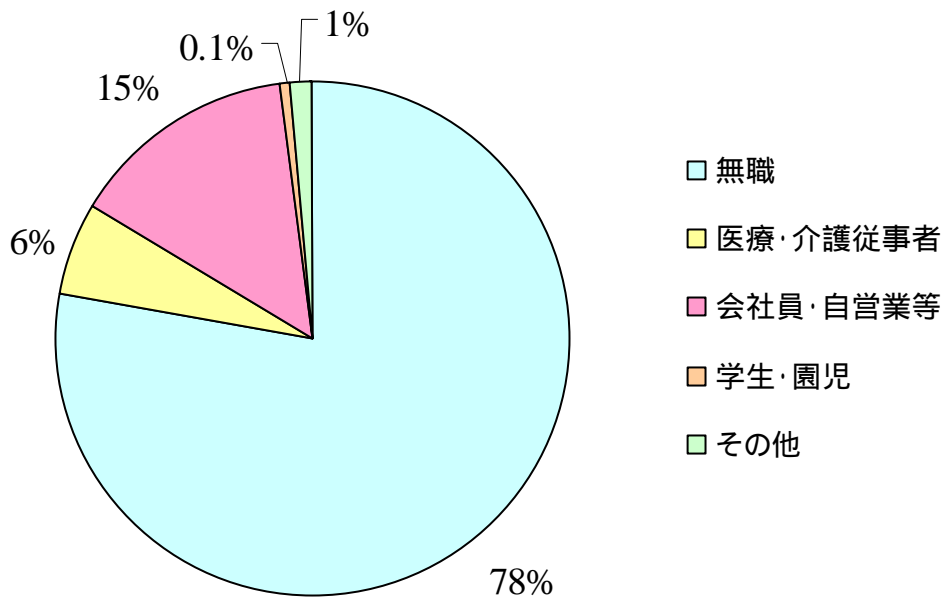


図4 結核患者の職業別割合 (n=220)

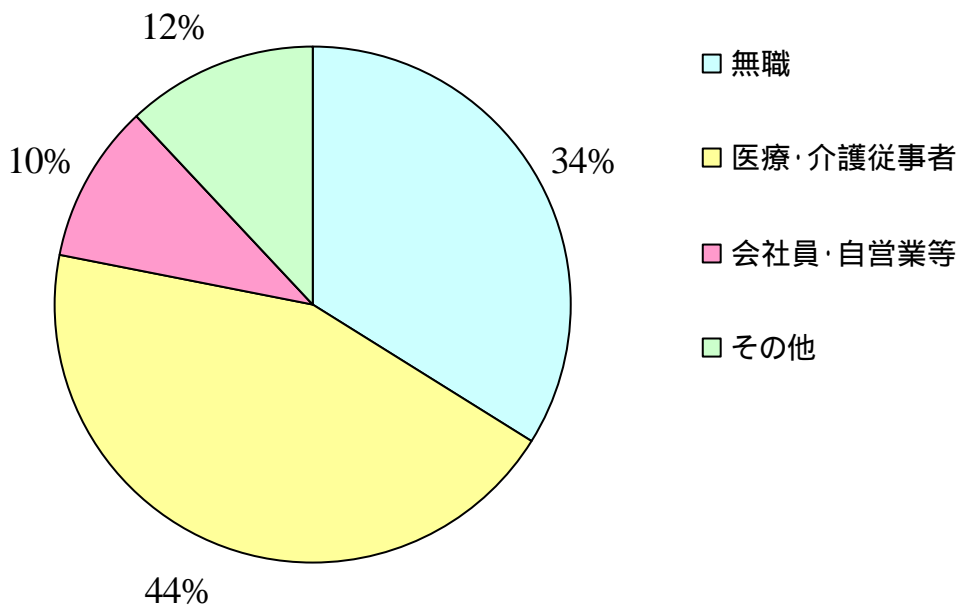


図5 無症状病原体保有者の職業別割合(n=50)

2.1.3 三類感染症

2.1.3.1 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（Verotoxin=VTまたはShiga-like toxin=Stx）を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらに、発症後数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがある。

本疾患の平成27年の届出総数は50件で、前年の142件から92件減少した。その内訳は「患者」としての届出が27件、「無症状病原体保有者」が23件であった。それぞれの月別届出件数を以下に示す。

表3 腸管出血性大腸菌感染症の月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	1	-	-	2	2	5	3	8	2	4	-	-	27
無症状病原体保有者	-	-	-	1	4	4	6	5	-	3	-	-	23
月別合計	1	-	-	3	6	9	9	13	2	7	-	-	50

「患者」としての届出数が最も多かった月は8月であり、「無症状病原体保有者」では7月であった。年齢別に見ると、5歳未満の届出が13件と最も多く、次いで5～9歳および10歳代（6件）が多かった。集団感染事例の発生はなかった。

血清型の内訳は、病型の「患者」としてはO157が13件と最も多く、次いでO111が6件であった。「無症状病原体保有者」ではO26が8件で最も多く、次いでO103が6件であった。患者および無症状病原体保有者から分離された株の毒素の保有状況をみると、VT1のみを保有する株が33株、VT2のみを保有する株が4株、VT1とVT2を共に保有する株が13株であった。

表4 腸管出血性大腸菌の血清型別内訳

(件)	O157	O26	O111	O103	その他
患者	13	2	6	4	2
無症状病原体保有者	3	8	5	6	1
合計	16	10	11	10	3

表5 腸管出血性大腸菌感染症一覧

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第1週 (12月)	吉岐	60歳代 女性	腹痛・その他(吐気、軟便、寒け)	O111 (VT1)	県内
第17週 (4月)	吉岐	5~9歳代 男性	腹痛、水様性下痢、発熱	O111 (VT1)	県内
第18週 (4月)	吉岐	5歳未満 男性	水様性下痢、発熱	O111 (VT1)	県内
"	吉岐	80歳以上 女性	無症状	O111 (VT1)	県内
第19週 (5月)	県北	5歳未満 男性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内
"	県北	20歳代 女性	下痢	O26 (VT1)	県内
第21週 (5月)	長崎市	5~9歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	長崎市	40歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	長崎市	40歳代 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	長崎市	10歳代 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
第23週 (6月)	吉岐	70歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1)	県内
第24週 (6月)	吉岐	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢、嘔吐	O103 (VT1)	県内
第25週 (6月)	吉岐	20歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
"	吉岐	10歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	吉岐	10歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	吉岐	5~9歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	吉岐	70歳代 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
第26週 (6月)	県南	70歳代 女性	水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第26週 (6月)	県南	80歳以上 男性	水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第27週 (7月)	県北	5歳未満 女性	水様性下痢	O103 (VT1)	県内
第28週 (7月)	県北	80歳以上 女性	無症状	O103 (VT1)	県内
"	県北	5歳未満 女性	無症状	O103 (VT1)	県内
第29週 (7月)	岐阜	10歳代 男性	水様性下痢	O111 (VT1)	県内
第30週 (7月)	岐阜	40歳代 男性	無症状	O111 (VT1)	県内
"	岐阜	30歳代 女性	無症状	O111 (VT1)	県内
"	岐阜	5~9歳代 男性	無症状	O111 (VT1)	県内
"	岐阜	5~9歳代 男性	腹痛、下痢	O111 (VT1)	県内
"	岐阜	80歳以上 女性	無症状	O111 (VT1)	県内
第31週 (8月)	県央	70歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第32週 (8月)	岐阜	70歳代 女性	腹痛、血便	O103 (VT1)	県内
"	県北	5歳未満 女性	水様性下痢	O103 (VT1)	県内
"	県北	5歳未満 男性	無症状	O103 (VT1)	県内
"	県北	30歳代 女性	無症状	O103 (VT1)	県内
"	県北	5歳未満 女性	無症状	O103 (VT1)	県内
"	五島	5歳未満 男性	水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT2)	県内
第33週 (8月)	岐阜	80歳代 男性	無症状	O103 (VT1)	県内
"	県南	5歳未満 女性	水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第33週 (8月)	県南	5歳未満 女性	腹痛	O157 (VT1VT2)	県内
"	五島	20歳代 女性	無症状	O157 (VT2)	県内
第34週 (8月)	長崎市	30歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第36週 (8月)	彦岐	5~9歳代 男性	腹痛、軟便	O111 (VT1)	県内
第37週 (9月)	彦岐	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢	O5 (VT1)	県内
第38週 (9月)	彦岐	30歳代 女性	腹痛、水様性下痢	O121 (VT2)	県内
第42週 (10月)	長崎市	5歳未満 男性	腹痛、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第43週 (10月)	長崎市	70歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、溶血性貧血、 溶血性尿毒症症候群 (HUS)	O157 (VT1VT2)	県内
"	長崎市	30歳代 女性	軟便	O157 (VT1VT2)	県内
"	長崎市	5歳未満 男性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
"	長崎市	30歳代 男性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
"	県央	5歳未満 男性	水様性下痢、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第44週 (10月)	県南	20歳代 女性	無症状	O55 (VT1)	県内

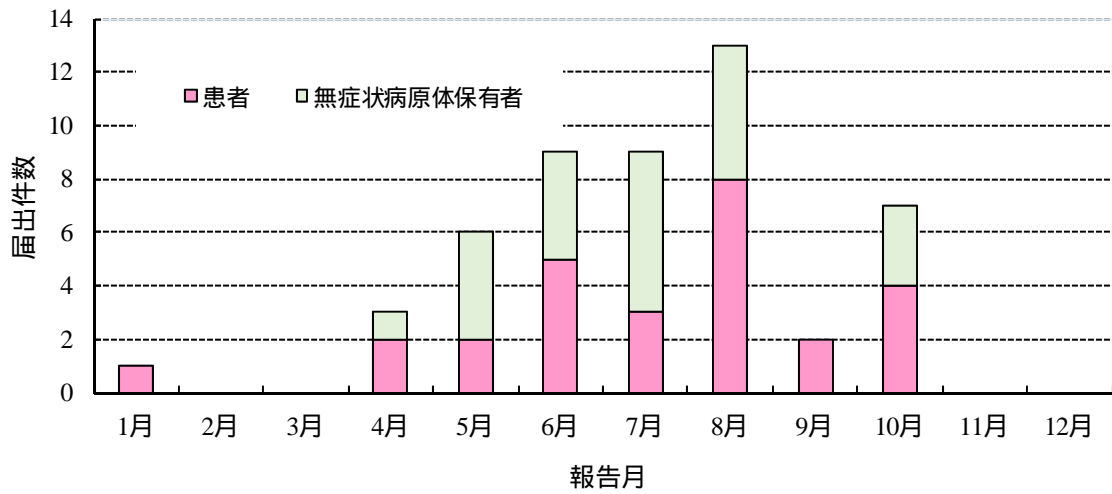


図6 腸管出血性大腸菌感染症の月別届出数

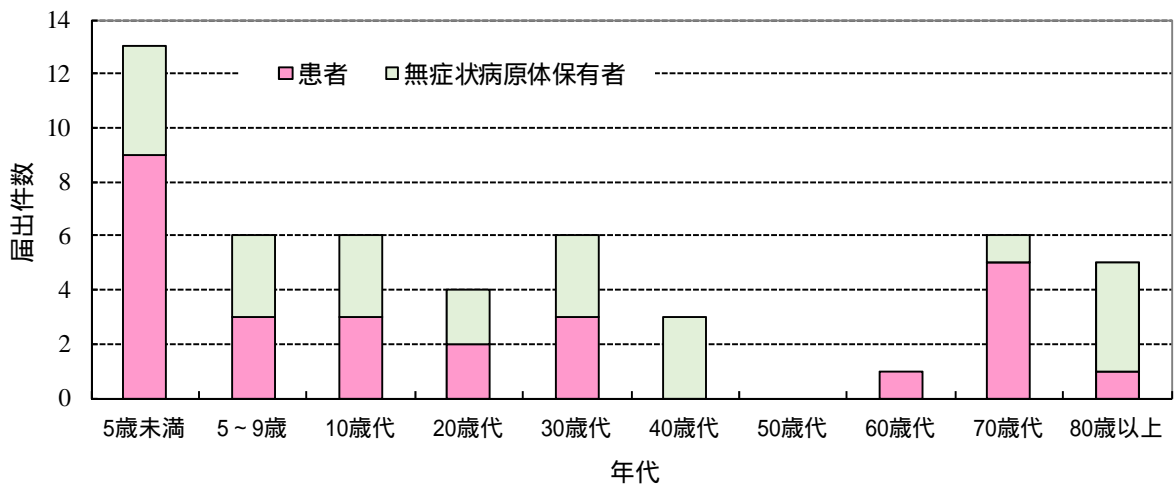


図7 腸管出血性大腸菌感染症の年齢別届出総数

2.1.4 四類感染症

2.1.4.1 A型肝炎

A型肝炎は、A型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は糞便中に排泄されたウイルスによる経口（糞口）感染である。2~6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの一過性の急性肝炎を呈する。

平成27年は、5月に1件の届出があった。届出患者にはワクチン接種歴がなく、推定感染年月日および経路については不明であった。

表 A型肝炎届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	長崎市	50歳代 女性	全身倦怠感・発熱・食欲不振・黄疸・肝機能異常	不明	県内

2.1.4.2 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。）

平成25年3月4日から四類感染症として追加された、重症熱性血小板減少症候群（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS）は、ブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢）で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、痙攣、昏睡）、リンパ節腫脹なども見られる。

平成27年は、8月と10月に各1件の届出があった。いずれの症例も畑作業中にダニに咬まれているため、その際に感染したものと推定された。

3~11月にかけては、ウイルスを媒介するダニ類の活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬予防が必要である。

表 重症熱性血小板減少症候群届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第34週 (8月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・頭痛・筋肉痛・神経症状・下痢・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・リンパ節腫脹・刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染（ダニ）	県内
第42週 (10月)	県北	80歳代 男性	発熱・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫等からの感染（ダニ）	県内

2.1.4.3 つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺されることで感染する。5~14日の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱を伴って

発症する。ダニによって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成 27 年は 11 月に 3 件、12 月に 1 件の計 4 件の届出があった。4 件中 3 件については、主に生活環境周囲の山林等で作業を行いダニに咬まれたことが感染原因として推定された。

3~11 月にかけては、つつが虫病を媒介するダニ類が活発になる時期であるため、そのような時期には、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業をおこなうなど、ダニによる刺咬予防が必要である。

表 つつが虫病届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 46 週 (11 月)	県央	60 歳代 男性	発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染	国内
第 47 週 (11 月)	佐世保市	80 歳代 女性	発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第 49 週 (11 月)	西彼	70 歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・その他(口渇、眼脂(結 膜炎) 倦怠感、眠気)	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第 49 週 (12 月)	長崎市	50 歳代 男性	発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内

2.1.4.4 デング熱

デング熱は主としてネッタイシマカやヒトスジシマカによって媒介されるデングウイルスによる感染症で、アジア、太平洋の諸島、オーストラリア北部、アフリカ、中南米の熱帯や亜熱帯地域に広く分布する。3~7 日間の潜伏期の後に突然の発熱で発症し、頭痛、眼窩痛、筋肉痛、関節痛を伴うことが多い。患者の一部は、解熱の時期に血漿漏出や血小板減少による出血傾向に基づく症状(デング出血熱)が出現する。

デング熱の届出は、1 月と 11 月に 1 件ずつ計 2 件の届出があった。いずれも海外における感染が疑われ、「病型」は「デング熱」で、「デング出血熱」の報告は無かった。

わが国にはデングウイルスは常在していないとされているが、平成 26 年 8 月に、海外渡航歴がなく、都内の公園等で蚊に刺され感染したと考えられる国内感染例が多数発生した。これを受け、「蚊媒介感染症に関する特定感染症予防指針」が策定され、本県においても平成 27 年より感染症媒介蚊の調査を開始している。

表 デング熱届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 3 週 (1 月)	佐世保市	40 歳代 男性	発熱・2 日以上続く発熱・頭痛・全身の筋肉痛・ 骨関節痛・発疹・血小板減少	動物・蚊・昆虫等 からの感染	フィリピン
第 48 週 (11 月)	長崎市	10 歳代 男性	発熱・全身の筋肉痛・その他(下痢)	動物・蚊・昆虫等 からの感染	シンガポール

2.1.4.5 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染する。2～8日の潜伏期を経て頭痛、全身倦怠感、高熱などを伴って発症する。つつが虫病同様、ダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成27年の届出は13件であった。発症月は9～10月が多く、ダニの活動が活発な時期であった。罹患した年齢層は、50歳代から80歳代で女性の割合が多かった。届出のうち11件で刺し口が確認され、ほとんどが田畑での農作業中の感染と推定された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬予防が必要である。

表 日本紅斑熱届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第13週 (3月)	長崎市	50歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第14週 (3月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第14週 (4月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第15週 (4月)	長崎市	50歳代 女性	発熱・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第20週 (5月)	西彼	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC ^{*1} ・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(ダニ)	県内
第26週 (6月)	西彼	80歳代 男性	発熱・頭痛・発疹・肝機能異常・ その他(血小板減少、CPK ^{*2} 上昇)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(みかん畑)	県内
第39週 (9月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・ その他(全身倦怠感、食欲不振)	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第40週 (10月)	西彼	60歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(ダニ)	県内
第41週 (10月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・ その他(腎機能異常)	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第43週 (10月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・ その他(吐気、筋肉痛)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(農作業)	県内
第46週 (11月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第50週 (12月)	西彼	60歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第51週 (12月)	西彼	80歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	その他(不明)	県内

*1 DIC: Disseminated Intravascular Coagulation

*2 CPK: クレアチンホスホキナーゼ、Creatine PhosphoKinase

2.1.4.6 レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水（冷却塔水や給湯水など）のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。「肺炎型」はレジオネラ症の大半を占め、肺炎を主徴とする。全身倦怠感、筋肉痛、発熱の非特異的的症状に始まり、乾性咳、喀痰、胸痛が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛、下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

平成27年の届出は15件であった。月別にみると、1月に2件、2月に1件、3月に2件、4月に1件、6月に2件、8月に2件、9月に1件、10月に1件、11月に2件、12月に1件の報告がなされた。「病型」は肺炎を主症状とする「肺炎型」が12件、ポンティアック熱型が3件であった。届出患者の年齢層は、50歳代から90歳代で、届出患者の8割が男性であった。

推定感染地域は全て「県内」で、届出のうち約半数の8件が感染経路「不明」とされたが、残り7件のうち5件は「水系感染」、1件は「塵埃感染」、残る1件は「土壌」からの感染と推定された。

表 レジオネラ症届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (1月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	水系感染	県内
第5週 (1月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・下痢・肺炎・その他(全身倦怠感)	その他(不明)	国内
第8週 (2月)	県央	60歳代 男性	発熱・肺炎	その他(不明)	県内
第9週 (3月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・呼吸困難・肺炎	その他(不明)	国内
第13週 (3月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	その他(土壌)	県内
第17週 (4月)	県南	80歳代 男性	発熱	水系感染(温泉)	県内
第24週 (6月)	長崎市	90歳代 女性	発熱・咳嗽	その他(不明)	県内
第24週 (6月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・呼吸困難・肺炎・その他(背部痛)	水系感染(温泉)	県外
第33週 (8月)	県南	60歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	水系感染 (入浴施設)	県内
第35週 (8月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (熱帯魚水槽)	県内

第40週 (9月)	県北	50歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	塵埃感染	県内
第44週 (10月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・その他(筋肉痛)	その他(不明)	県内
第46週 (11月)	県央	60歳代 男性	発熱・呼吸困難・下痢・肺炎・多臓器不全	その他(不明)	県内
第48週 (11月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱・呼吸困難・肺炎・その他(意識消失発作)	その他(不明)	県内
第52週 (12月)	西彼	60歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・下痢・意識障害・ 多臓器不全	水系感染(温泉)	県内

2.1.5 五類感染症

2.1.5.1 アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

平成27年の届出は、3月に2件、4月、5月に1件、7月に3件、8月に1件、9月に2件、10月に1件の計11件であった。

推定される感染原因・感染経路は、「性的接触（性交）」が全体の半数以上を占める7件で、その他、「経口感染（飲食物の種類不明）」が2件、残りの2件は「不明」であった。感染地域は、「県内」が3件、「県外」と「都道府県不明」が合わせて7件、1件が「大韓民国」に渡航した際の性的接触による感染が疑われた事例であった。

先進国において男性と性行為をする男性がアメーバ赤痢のハイリスクグループと言われているが、平成27年の長崎県では、同性間と異性間の性的接触が半々であった。

病型別にみると、9件が「腸管アメーバ症」で、2件は「腸管外アメーバ症」と診断された。下痢や粘血便といった症状があつて医療機関を受診する場合がほとんどであるが、がん検診がきっかけで本疾患と診断された事例もあった。

表 アメーバ赤痢届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第10週 (3月)	長崎市	60歳代 男性	下痢・粘血便	性的接触 (性交・同性間)	県内
第11週 (3月)	佐世保市	60歳代 男性	その他(便潜血)	経口感染 (詳細不明)	国内
第16週 (4月)	佐世保市	60歳代 男性	その他(便潜血)	その他(不明)	県内
第22週 (5月)	壱岐	20歳代 女性	腹痛・その他(不正性器出血)	性的接触 (性交・不明)	国内
第28週 (7月)	長崎市	40歳代 男性	下痢・粘血便・しぶり腹・腹痛・発熱	性的接触 (性交、経口・同性間)	国内
第29週 (7月)	長崎市	50歳代 女性	粘血便・しぶり腹	経口感染 (詳細不明)	県内
第30週 (7月)	長崎市	60歳代 男性	下痢・粘血便・大腸粘膜異常所見	性的接触 (性交・異性間)	国内
第36週 (8月)	県北	50歳代 男性	粘血便・鼓腸・大腸粘膜異常所見	性的接触 (経口・異性間)	国内

第38週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	肝膿瘍	性的接触 (性交・同性間)	国内
第40週 (9月)	長崎市	60歳代 男性	大腸粘膜異常所見・その他(便潜血陽性)	性的接触 (性交・異性間)	大韓民国
第40週 (10月)	県南	40歳代 女性	その他(便潜血陽性)	その他(不明)	国内

2.1.5.2 ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)

ウイルス性肝炎は、ウイルス感染を原因とする急性肝炎(B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス性肝炎)である。肝炎ウイルスは血液を介して感染し、特にB型肝炎ウイルスは、母子感染や性感染にも注意が必要である。症状は、一般に全身倦怠感、感冒様症状、食欲不振、悪感、嘔吐などの症状で急性に発症して、数日後に褐色尿や黄疸を伴うことが多い。発熱、肝機能異常、その他の全身症状を呈する発病後間もない時期には、かぜあるいは急性胃腸炎などと類似した症状を示すとされている。

平成27年の届出は6月、7月、8月に各1件の計3件であった。

届出での「病型」はすべて「B型」、推定感染地域は「国内」「県内」「国外(中国)」であり、感染原因・感染経路として、いずれも性的接触が推定された。感染推定地が「国内」「県内」の事例はワクチン接種歴が無く、国外(中国)での感染が推定された事例ではワクチン接種歴不明であった。

表 ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第27週 (6月)	県央	40歳代 男性	全身倦怠感・褐色尿・肝機能異常・黄疸	性的接触 (性交・異性間)	国内
第29週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	全身倦怠感・肝機能異常・黄疸	性的接触 (性交・同性間)	中国
第32週 (8月)	壱岐	30歳代 男性	全身倦怠感・嘔吐・褐色尿・発熱・肝機能異常・黄疸	性的接触 (不明)	県内

2.1.5.3 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae: CRE)感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域 - ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症であり、平成26年9月19日の感染症法施行規則の改正に伴い5類感染症に追加された。CREは、菌そのものの病原性は変化していないので、感染を起こした場合の症状や検査所見が感受性菌と大きく変わっているわけではない。しかし、各種抗菌薬を用いた治療に抵抗性を示すため、難治感染を起こしやすく、重症感染に至ると致死率が高まるため注意が必要な疾患である。届出の際には、まず検出した菌の所見がCREの条件を満たすことが前提となり、菌が分離された検体の種類により報告の必要性が判断される。「通常無菌的である」検体

(血液、腹水、髄液等)から CRE の条件を満たす菌が分離された場合は自動的に届出対象となる。「通常無菌的ではない」検体(喀痰、膿、尿等)から検出した場合は、その菌が感染症の起因菌であると判断された場合のみ届出対象となる。

平成 27 年は、年間を通して 21 件の届出があった。診断の根拠となる検査用検体は、「通常無菌的である」検体からの検出が 11 件、「通常無菌的ではない」検体からの検出が 10 件であった。患者は、中年から高齢者が大半を占めていたが、乳児症例が 2 件報告された。

表 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (CRE) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 4 週 (1月)	長崎市	70 歳代 男性	腹膜炎	以前からの保菌 (腸管内、腹腔内)	県内
第 5 週 (2月)	長崎市	80 歳代 男性	肺炎	その他 (誤嚥疑い)	県内
第 6 週 (2月)	長崎市	60 歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (呼吸器)	県内
第 9 週 (2月)	長崎市	0 歳 男性	尿路感染症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第 10 週 (3月)	長崎市	70 歳代 女性	肺炎	その他 (不明)	県内
第 10 週 (3月)	長崎市	70 歳代 男性	胆管炎	その他 (不明)	県内
第 10 週 (3月)	長崎市	60 歳代 男性	胆管炎	その他 (不明)	県内
第 23 週 (6月)	長崎市	50 歳代 男性	胆管炎・その他 (発熱、嘔吐)	医療器具関連感染 (胆道ドレナージ)	県内
第 25 週 (6月)	長崎市	1 歳 男性	菌血症	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第 25 週 (6月)	県央	80 歳代 男性	肺炎	その他 (不明)	県内
第 27 週 (7月)	県央	30 歳代 女性	その他 (発熱)	その他 (不明)	県内
第 32 週 (8月)	長崎市	60 歳代 女性	敗血症	以前からの保菌 (腸)	県内
第 42 週 (10月)	佐世保市	60 歳代 女性	その他 (手関節開放骨折、発熱)	手術部位感染 (尺骨切除術、人工真皮)	県内
第 42 週 (10月)	県央	80 歳代 男性	肺炎	その他 (市中感染)	県内
第 43 週 (10月)	佐世保市	70 歳代 男性	その他 (術後創部感染)	手術部位感染 (腰椎椎弓切除)	県内

第46週 (11月)	長崎市	60歳代 女性	肺炎・腸炎・腹膜炎・敗血症	医療器具関連感染 (人工呼吸器等)	県内
第47週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	尿路感染症・菌血症・敗血症	その他(不明)	国内
第47週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	敗血症	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第49週 (12月)	県央	70歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (喀痰からの検出歴)	県内
第52週 (12月)	長崎市	60歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (呼吸器)	県内
第52週 (12月)	長崎市	40歳代 男性	尿路感染症・敗血症	その他(尿路結石が原因と 思われる尿路感染症)	県内

2.1.5.4 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

平成27年は、1月に2件、5月、6月に1件ずつ、10月に3件の計7件の届出があった。病原体については、1月(第4週)の届出のみ「A型インフルエンザウイルス」と判明しており、その他の届出は「病原体不明」であった。

表 急性脳炎届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・意識障害・その他(失調性呼吸)	飛沫・飛沫核 感染	県内
第4週 (1月)	壱岐	10歳代 男性	発熱・頭痛・痙攣・意識障害	飛沫・飛沫核 感染	県内
第22週 (5月)	長崎市	4歳 男性	発熱・意識障害・髄液細胞数の増加	その他(不明)	県内
第27週 (6月)	長崎市	30歳代 女性	頭痛・嘔吐・項部硬直・意識障害・髄液細胞数の増加	飛沫・飛沫核 感染	国内
第40週 (10月)	長崎市	1歳 女性	発熱・痙攣・意識障害	その他(不明)	県内
第43週 (10月)	長崎市	2歳 女性	発熱・髄液細胞数の増加・その他(右肩挙上困難、歩行障害)	その他(不明)	県内
第43週 (10月)	長崎市	4歳 女性	発熱・痙攣・意識障害	その他(不明)	県内

2.1.5.5 クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿（スポンジ）状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

平成27年の届出は、2月に2件、6月に1件の計3件であった。患者は60歳代～80歳代で、病型は家族性プリオン病が1件、古典型クロイツフェルト・ヤコブ病が2件であった。

表 クロイツフェルト・ヤコブ病届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第8週 (2月)	佐世保市	60歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状・錐体外路症状・小脳症状・無動性無言状態・記憶障害・精神知能障害		
第9週 (2月)	佐世保市	80歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状・錐体外路症状・小脳症状・無動性無言状態・記憶障害・精神、知能障害・筋強剛		
第26週 (6月)	長崎市	80歳代 男性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体外路症状・記憶障害・精神、知能障害・臨床的に頑固な不眠		

2.1.5.6 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

β溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初発症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、血液凝固異常(DIC)、肝腎症状など多臓器不全を来し、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

平成27年は1月、3月、10月に各1件の計3件の届出があった。血液や壊死軟部組織から病原体が分離・同定され、1件は血清群「A群」が検出され、残る2件は血清群別に関する情報が未記載であった。推定感染地域は国内が1件、県内が2件であった。感染原因・感染経路は3件のうち1件が「飛沫・飛沫核感染」で、残る2件は「不明」であった。

表 劇症型溶血性レンサ球菌感染症届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	長崎市	50歳代 男性	ショック・腎不全・DIC・軟部組織炎・中枢神経症状	飛沫・飛沫核 感染	国内
第11週 (3月)	佐世保市	60歳代 男性	ショック・肝不全・腎不全・DIC・軟部組織炎	その他(不明)	県内
第40週 (10月)	佐世保市	70歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC・軟部組織炎	その他(不明)	県内

2.1.5.7 後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIV に感染した後、無症候性の時期（無治療で約 10 年）を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染（経胎盤、経産道、経母乳感染）血液によるもの（輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など）がある。

平成 27 年は 1 月、4 月、6 月、7 月、10 月に各 1 件、9 月に 2 件の計 7 件の届出があった。「類型」は、「患者」が 4 件「無症状病原体保有者」が 3 件で、報告があったのは 20 歳代から 50 歳代の男性であった。推定される感染地域は 6 件が「国内」で、残る 1 件は、フィンランドでの感染が疑われた。感染経路は、「不明」が 1 件で残る 6 件は「性行為感染」（異性間 1 件、同性間 4 件、異性間 + 同性間 1 件）であった。

「無症状病原体保有者」の診断契機としては、疾患の治療前スクリーニングが 1 件、他の感染症（梅毒）診察時の検査によるものが 1 件、不明が 1 件であった。

表 後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域 (最近数年間の主 な居住地)
第 2 週 (1 月)	県央	50 歳代 男性	全身倦怠感・体重減少・咳嗽・喀痰	性行為感染 (同性間)	国内
第 18 週 (4 月)	長崎市	20 歳代 男性	なし	性行為感染 (同性間)	国内
第 25 週 (6 月)	長崎市	20 歳代 男性	発熱・頭痛・体重減少	性行為感染 (同性間)	国内
第 28 週 (7 月)	県央	40 歳代 男性	食欲不振・黄疸・肛門周囲の痒み、痛み	性行為感染 (同性間)	国内
第 37 週 (9 月)	長崎市	40 歳代 男性	なし	性行為感染 (異性間)	国内
第 38 週 (9 月)	長崎市	40 歳代 男性	発熱・吐気	その他 (不明)	国内
第 42 週 (10 月)	長崎市	50 歳代 男性	なし	性行為感染 (異性間、同性間)	フィンランド

2.1.5.8 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Haemophilus influenzae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。発症は一般に突発的であり、上気道炎や中耳炎を伴って発症する場合もある。

平成27年は4月、5月、7月に1件の計3件の届出があった。推定感染経路は2件が「不明」、残る1件は内耳奇形からの直接感染が疑われた。また、感染地域はいずれも「県内」と推定された。

ワクチン接種歴があったのは3件中2件であった。

表 侵襲性インフルエンザ菌感染症届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第18週 (4月)	佐世保市	70歳代 男性	ショック・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第21週 (5月)	県央	1歳 男性	発熱・菌血症	その他(不明)	県内
第30週 (7月)	県央	1歳 男性	発熱・項部硬直・髄膜炎・菌血症	その他(内耳)	県内

2.1.5.9 侵襲性肺炎球菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

平成27年は計20件の届出があった。推定感染経路は6件が「飛沫・飛沫核感染」、1件が「接触感染」、11件は「その他(不明)」であった。その他、定着菌からの感染および慢性副鼻腔炎からの感染が推定されたものが、それぞれ1件あった。感染地域は3件が「国内」、その他の届出事例は「県内」で感染したと推定された。

ワクチン接種歴は20件中3件が「あり」、その他は「不明」または「なし」であった。

表 侵襲性肺炎球菌感染症届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・意識障害・髄膜炎	飛沫・飛沫核 感染	県内
第5週 (1月)	県央	80歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核 感染	国内
第6週 (2月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・嘔吐・意識障害・項部硬直・髄膜炎・中耳炎	その他(不明)	県内
第8週 (2月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・咳・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内

第8週 (2月)	県央	60歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第9週 (2月)	県央	70歳代 女性	髄膜炎	その他(不明)	県内
第15週 (4月)	長崎市	50歳代 男性	頭痛・発熱・項部硬直・菌血症	接触感染	県内
第17週 (4月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核 感染	県内
第23週 (6月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・意識障害・菌血症	その他(不明)	国内
第25週 (6月)	県央	1歳 女性	発熱・菌血症	その他(不明)	県内
第27週 (7月)	県央	70歳代 女性	肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核 感染	県内
第28週 (7月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第29週 (7月)	県央	1歳 女性	発熱・痙攣・菌血症	その他(不明)	県内
第30週 (7月)	県央	2歳 女性	発熱・咳・嘔吐・菌血症	その他(不明)	県内
第41週 (10月)	県央	70歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(定着菌)	県内
第42週 (10月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症・ その他(下痢、体動困難)	飛沫・飛沫核 感染	県内
第45週 (11月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・意識障害・項部硬直・髄膜炎・ 菌血症	その他 (慢性副鼻腔炎)	国内
第45週 (11月)	県央	70歳代 男性	発熱・咳・菌血症	その他(不明)	県内
第48週 (11月)	佐世保市	70歳代 男性	菌血症・その他(突発性細菌性腹膜炎)	その他(不明)	県内
第49週 (12月)	県央	70歳代 女性	発熱・意識障害・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核 感染	県内

2.1.5.10 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)

平成26年9月19日から届出の対象となり、定義は「水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染による感染症のうち24時間以上入院を必要とするもの(他疾患で入院中に水痘を発症し、かつ、水痘発症後24時間以上経過した例を含む)」である。

平成27年の届出は、3月、6月に1件、7月に2件の計4件で、6月の1件のみ「検査診断例」、他3件は「臨床診断例」としての届出であった。

表 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第13週 (3月)	県央	40歳代 男性	発熱・発疹	接触感染 (同居家族)	県内
第27週 (6月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・発疹	その他(不明)	国内
第27週 (7月)	県央	50歳代 男性	発熱・発疹 (他疾患で入院中の発症)	その他(不明)	県内
第29週 (7月)	長崎市	0歳 男性	発熱・発疹	その他(不明)	県内

2.1.5.11 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する(先天梅毒)経路がある。I期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、II期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や乳幼児期は症状を示さずに経過し、学童期以後に Hutchinson3 徴候(実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯)などの症状を呈する症例がある。

平成27年の届出は、「患者」が15件、「無症状病原体保有者」が4件の計19件あり、過去5年で最多であった平成26年と同数の報告があった。性別は、1件を除いてすべて男性であった。

病型別にみると、早期顕症梅毒(I期)が5件、早期顕症梅毒(II期)が9件、無症候が4件で晩期顕症梅毒が1件であった。

感染地域はいずれも「国内」と考えられたが、1件のみ「国外(詳細不明)」での感染も否定出来なかった。推定感染経路不明の5件を除き、届出事例の大半が性的接触(性交・異性間4件、同性間4件、異性+同性間1件、不明1件、性的接触(経口)・異性間1件、同性間2件、性的接触(不明)・1件)であった。

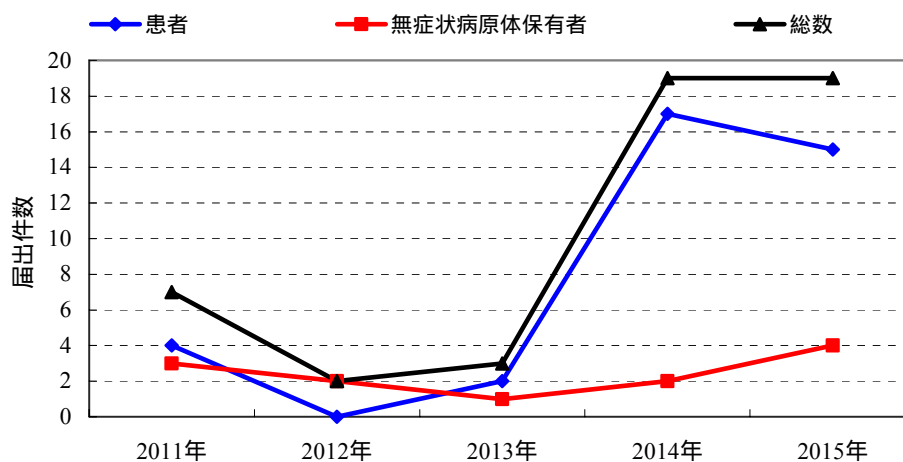


図 長崎県における梅毒届出件数の推移

表 梅毒届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	県央	50歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (不明)	国内
第5週 (1月)	長崎市	50歳代 男性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・異性間)	県内
第8週 (2月)	長崎市	30歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	県内
第11週 (3月)	県央	30歳代 男性	その他(咽頭部の違和感)	性的接触 (経口・異性間)	県内
第19週 (5月)	西彼	20歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	その他 (不明)	国内
第20週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	なし	性的接触 (性交・同性間)	県内
第26週 (6月)	長崎市	20歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・異性間)	国内
第31週 (7月)	長崎市	90歳代 女性	なし	その他(不明)	国内・国外
第32週 (8月)	県央	40歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)・梅毒性バラ疹・ 丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・異性+同性間)	国内
第33週 (8月)	西彼	20歳代 男性	なし	その他(不明)	国内
第34週 (8月)	県央	40歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・同性間)	国内
第35週 (8月)	県央	40歳代 男性	硬性下疳・丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・同性間)	県内
第38週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	なし	性的接触 (性交・不明)	国内
第40週 (10月)	長崎市	40歳代 男性	梅毒性バラ疹・丘疹性梅毒疹	その他(不明)	県内
第44週 (10月)	西彼	20歳代 男性	硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第46週 (11月)	長崎市	40歳代 男性	梅毒性バラ疹・扁平コンジローマ	性的接触 (性交・同性間)	県内
第50週 (12月)	長崎市	50歳代 男性	眼症状・その他(頭痛)	性的接触 (経口・同性間)	国内
第50週 (12月)	長崎市	30歳代 男性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (経口・同性間)	国内
第50週 (12月)	西彼	80歳代 男性	硬性下疳	その他(不明)	県内

2.1.5.13 播種性クリプトコックス症

Cryptococcus 属真菌による感染症で、ヒト - ヒト感染はなく、土壌など環境中の真菌の吸引により経気道感染する他、皮膚の創傷部位からの感染も起こりうる。糖尿病や HIV 感染、ステロイド剤・免疫抑制剤投与などによる免疫不全状態がリスク要因となるため、基礎疾患の有無は重要な情報となる。呼吸器や皮膚の感染部位から中枢神経系あるいは全身に播種した場合を、播種性クリプトコックス症といい、髄液、血液などの通常無菌的な臨床検体から病原体が検出されるか脳脊髄液のクリプトコックス莢膜抗原が陽性となった場合、法に基づく届出対象となる。

平成 27 年は、1 月、2 月、3 月、11 月に各 1 件の計 4 件の届出があった。患者は、いずれも免疫抑制状態にある 60 から 80 歳代の高齢者で、女性の割合が多かった。

表 播種性クリプトコックス症届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 4 週 (1 月)	長崎市	60 歳代 女性	頭痛・発熱・意識障害・胸部異常陰影 基礎疾患：全身性エリトマトーデス	免疫不全あり・ 経気道感染疑い	県内
第 8 週 (2 月)	県央	70 歳代 女性	発熱・意識障害 基礎疾患：不明	免疫不全あり・ 感染経路不明	県内
第 13 週 (3 月)	佐世保市	80 歳代 男性	発熱・意識障害・呼吸器症状・紅斑・真菌血症 基礎疾患：肝硬変	免疫不全あり・ 感染経路不明	県内
第 48 週 (11 月)	県央	80 歳代 女性	発熱・意識障害・真菌血症 基礎疾患：関節リウマチ	免疫不全あり・ 感染経路不明	県内

2.1.5.13 破傷風

破傷風は、破傷風菌が外傷部位などから組織内に侵入し、嫌気的な環境下で増殖した結果産生される破傷風毒素により、神経刺激伝達障害を起こす。感染巣近傍の筋肉のこわばり、顎から頸部のこわばり、開口障害、四肢の強直性痙攣、呼吸困難（痙攣性）、刺激に対する興奮性の亢進、反弓緊張（opisthotonus）などの症状が出現する。

平成 27 年の届出は、1 月と 7 月に 1 件ずつあり、計 2 件の届出があった。患者はいずれも筋肉のこわばり、開口障害など破傷風の典型的な症状が認められた。推定感染地域は県内で、感染原因・感染経路は、創傷感染が疑われたものが 1 件、もう 1 件は原因・経路ともに不明であった。いずれの症例も聞き取り調査の結果ワクチン接種歴が無かった。

表 破傷風届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 4 週 (1 月)	県南	60 歳代 男性	筋肉のこわばり・開口障害・嚥下障害・ 発語障害・反弓緊張	創傷感染 (右手母指)	県内
第 28 週 (7 月)	佐世保市	80 歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・嚥下障害・ 発語障害	その他（不明）	県内

平成27年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

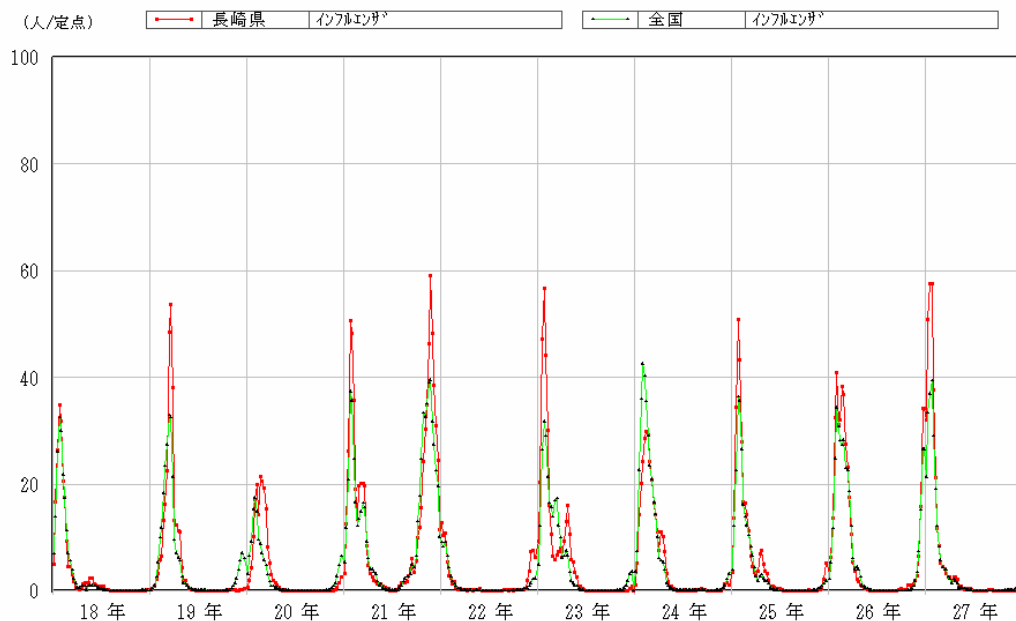
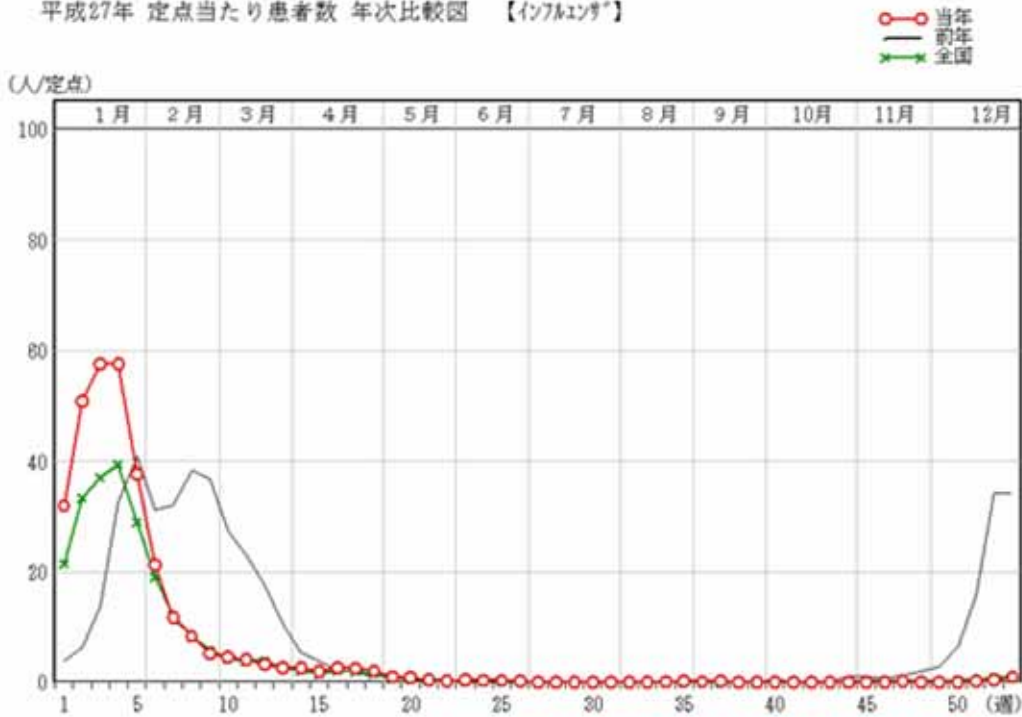
週	期間	感染症種別																							
		ロッキー山紅斑熱	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（E型肝炎およびA型肝炎を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
1	14.12.29-15.1.4										1				1										
2	15.1.5-15.1.11					1			1								1								
3	15.1.12-15.1.18																								
4	15.1.19-15.1.25				1	1												1	1						
5	15.1.26-15.2.1				1												1								
6	15.2.2-15.2.8				1												1								
7	15.2.9-15.2.15																								
8	15.2.16-15.2.22							1							2		1	1							
9	15.2.23-15.3.1				1			1							1										
10	15.3.2-15.3.8		1		3																				
11	15.3.9-15.3.15		1						1								1								
12	15.3.16-15.3.22																								
13	15.3.23-15.3.29															1		1							
14	15.3.30-15.4.5																								
15	15.4.6-15.4.12														1										
16	15.4.13-15.4.19		1																						
17	15.4.20-15.4.26														1										
18	15.4.27-15.5.3								1		1														
19	15.5.4-15.5.10																1								
20	15.5.11-15.5.17																1								
21	15.5.18-15.5.24																1								
22	15.5.25-15.5.31		1			1																			
23	15.6.1-15.6.7				1										1										
24	15.6.8-15.6.14																								
25	15.6.15-15.6.21				2				1					1											
26	15.6.22-15.6.28							1									1								
27	15.6.29-15.7.5			1	1	1								1	2										
28	15.7.6-15.7.12		1						1					1							1				
29	15.7.13-15.7.19		1	1										1	1										
30	15.7.20-15.7.26		1											1	1										
31	15.7.27-15.8.2																1								
32	15.8.3-15.8.9			1	1												1								
33	15.8.10-15.8.16																1								
34	15.8.17-15.8.23																1								
35	15.8.24-15.8.30																1								
36	15.8.31-15.9.6		1																						
37	15.9.7-15.9.13								1																
38	15.9.14-15.9.20		1						1								1								
39	15.9.21-15.9.27																								
40	15.9.28-15.10.4		2			1		1									1								
41	15.10.5-15.10.11														1										
42	15.10.12-15.10.18				2				1					1											
43	15.10.19-15.10.25			1	2																				
44	15.10.26-15.11.1																1								
45	15.11.2-15.11.8														2										
46	15.11.9-15.11.15				1												1								
47	15.11.16-15.11.22				2																				
48	15.11.23-15.11.29																				1				
49	15.11.30-15.12.6				1										1										
50	15.12.7-15.12.13																3								
51	15.12.14-15.12.20																								
52	15.12.21-15.12.27				2																				
53	15.12.28-16.1.3																								
合計		0	11	3	21	7	0	3	3	7	0	3	0	20	4	0	19	4	2	0	0	0	0	0	0

2 定点把握の対象感染症

(1)インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)

平成 27 年の年間患者報告数は 22,041 人で、前年(27,783 人)より減少した。前年 52 週より流行警報レベル「30」を超える値が継続し、第 4 週にピークの 57.64 を記録した。その後第 7 週まで終息基準値「10」以上にとどまり警報が維持され、第 19 週以降は 1.00 以下で推移した。定点当たり報告数「1.0」を超えた時期はやや早かったが、概ね例年同様の流行パターンを示した。流行期の定点当たり報告数は全国より高い値で推移した。

平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【インフルエンザ】

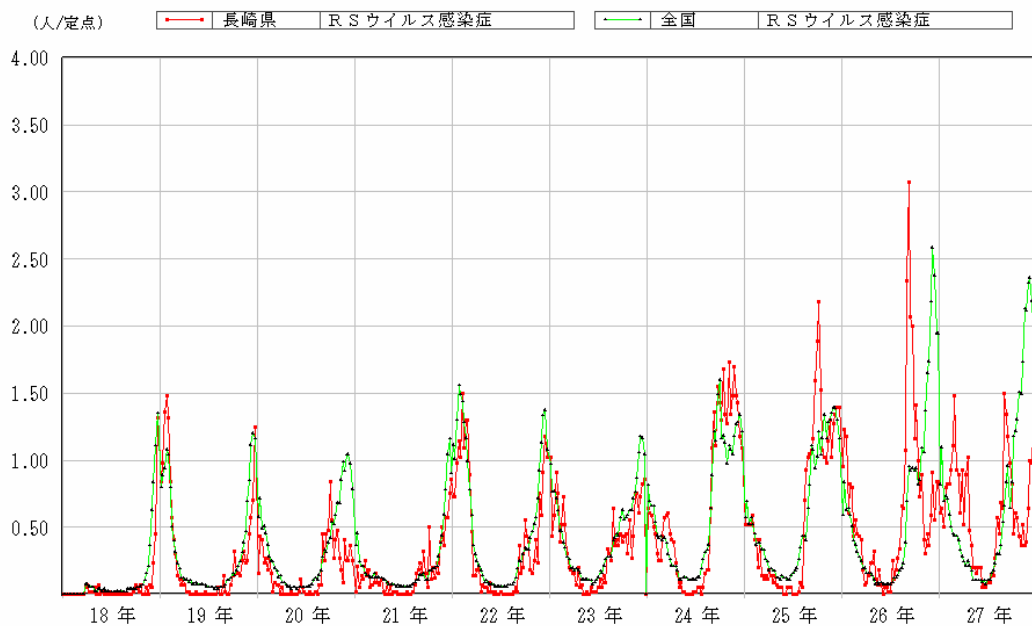
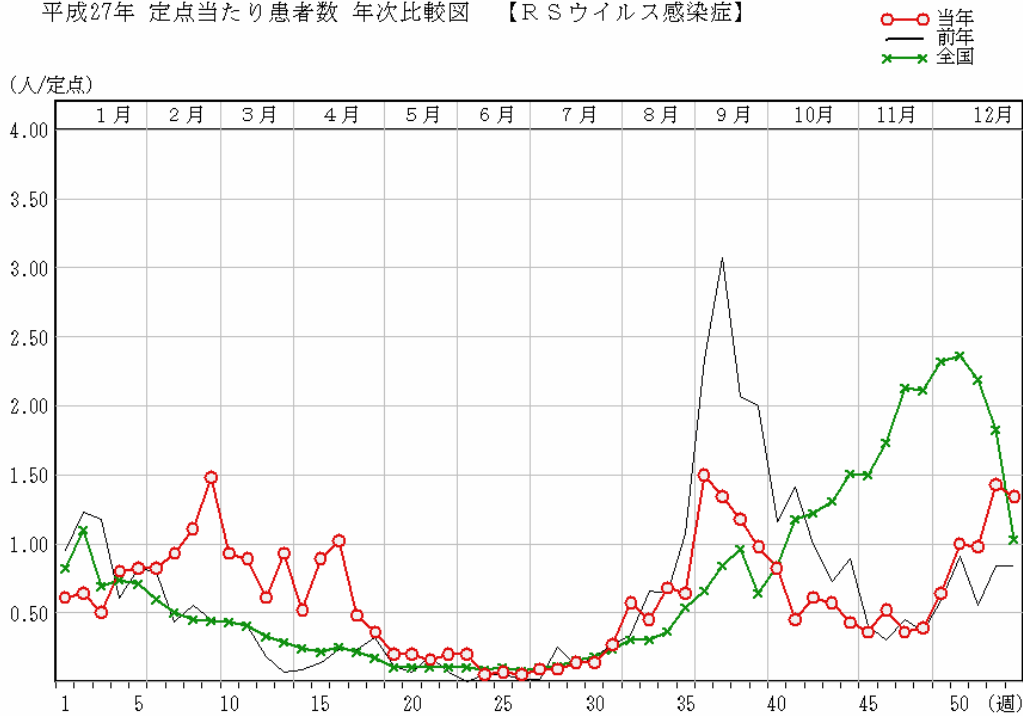


(2)RS ウイルス感染症

平成 27 年の年間患者報告数は 1,472 人で、前年(1,420 人)とほぼ同数であった。2 月から 4 月、9 月に定点当たり報告数が全国より高い値で推移したが、年間通じて概ね全国より低い値で推移した。

例年冬季に流行する傾向があり、全国では 11 月から 12 月に患者が増加したが、当県では 12 月に定点当たり報告数は増加したものの大きな流行はなかった。

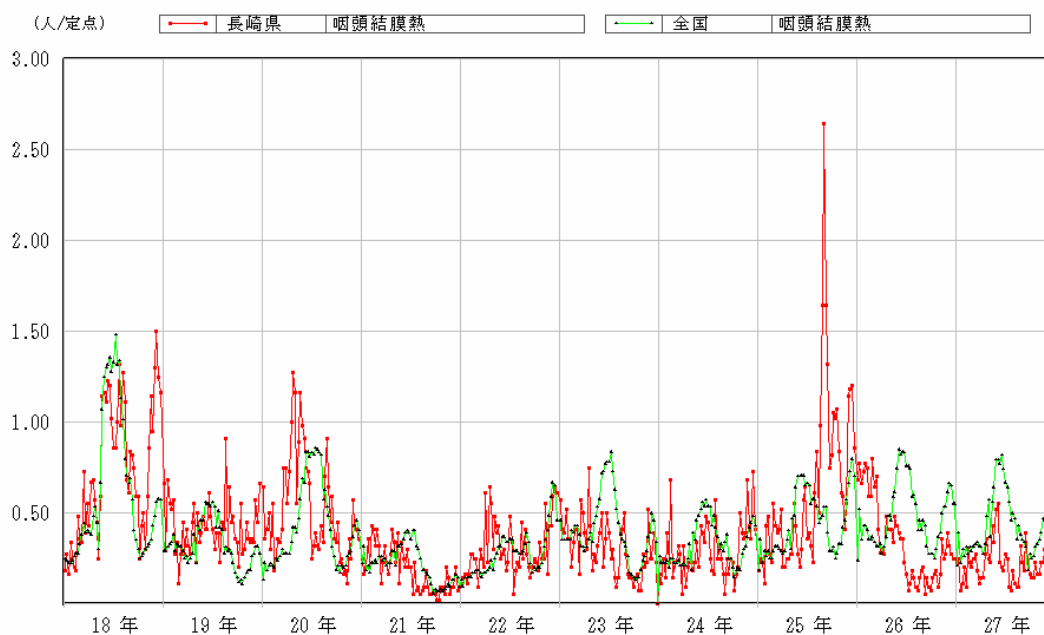
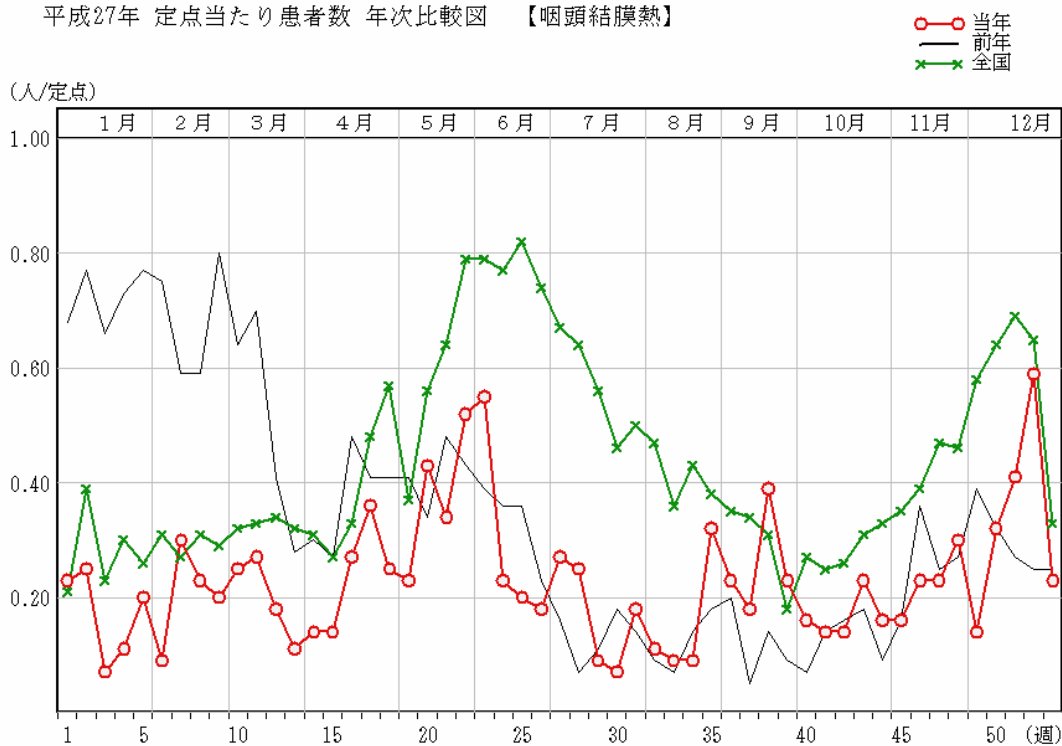
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【RS ウイルス感染症】



(3)咽頭結膜熱

平成 27 年の年間患者報告数は 539 人で、前年(781 人)より減少した。例年、夏季に流行が見られるが、本年は目立った流行はなく、年間を通じて全国よりも低い値で推移した。

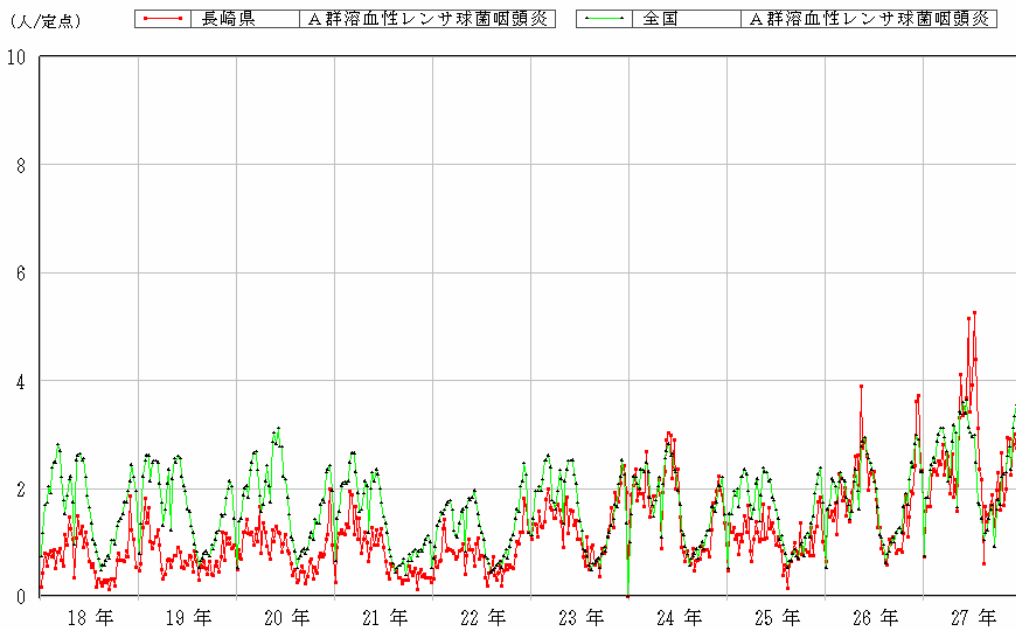
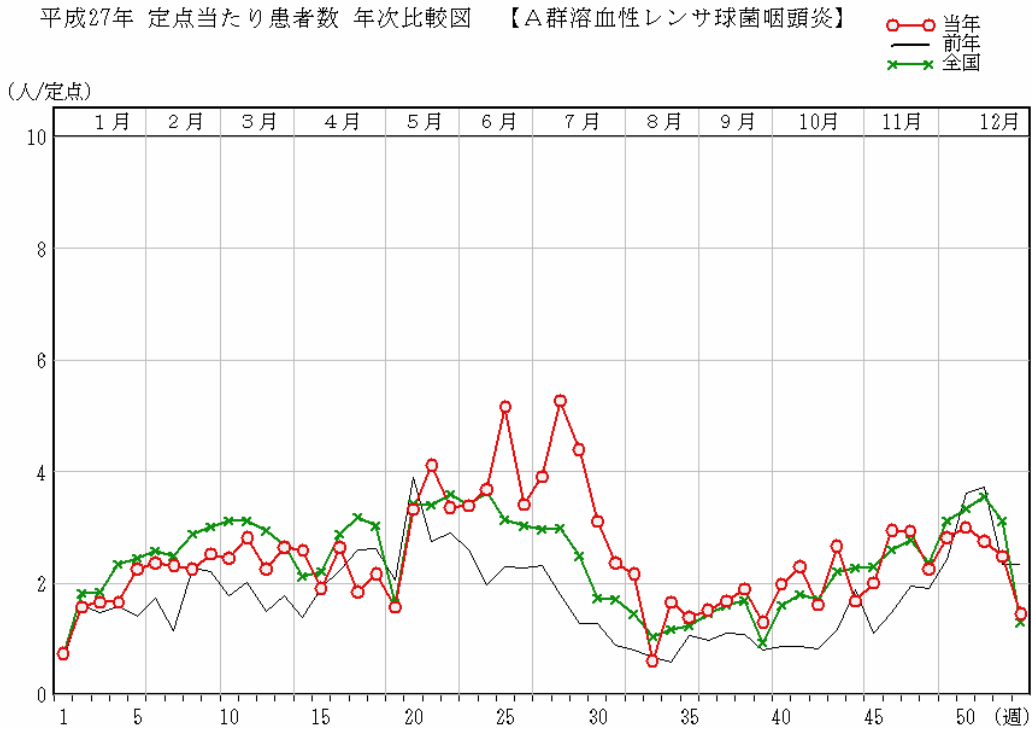
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【咽頭結膜熱】



(4)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成 27 年の年間患者報告数は 5,752 人で、前年(4,019 人)より増加した。第 20 週より患者報告数の増加がみられ、第 28 週に定点当たり患者報告数が 5.27 とピークを示した。流行の推移は全国と同様であった。

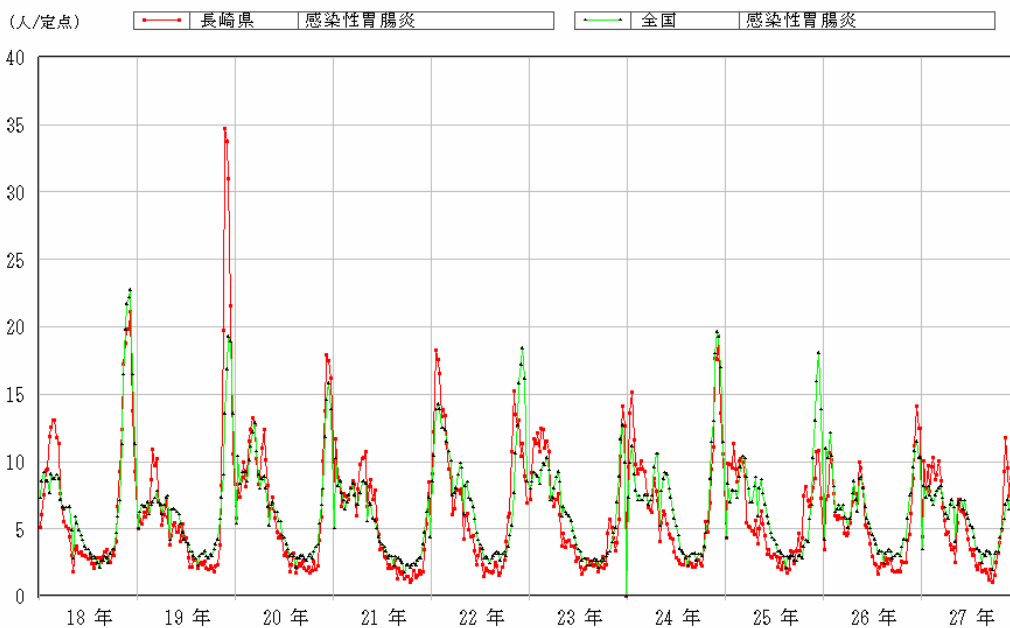
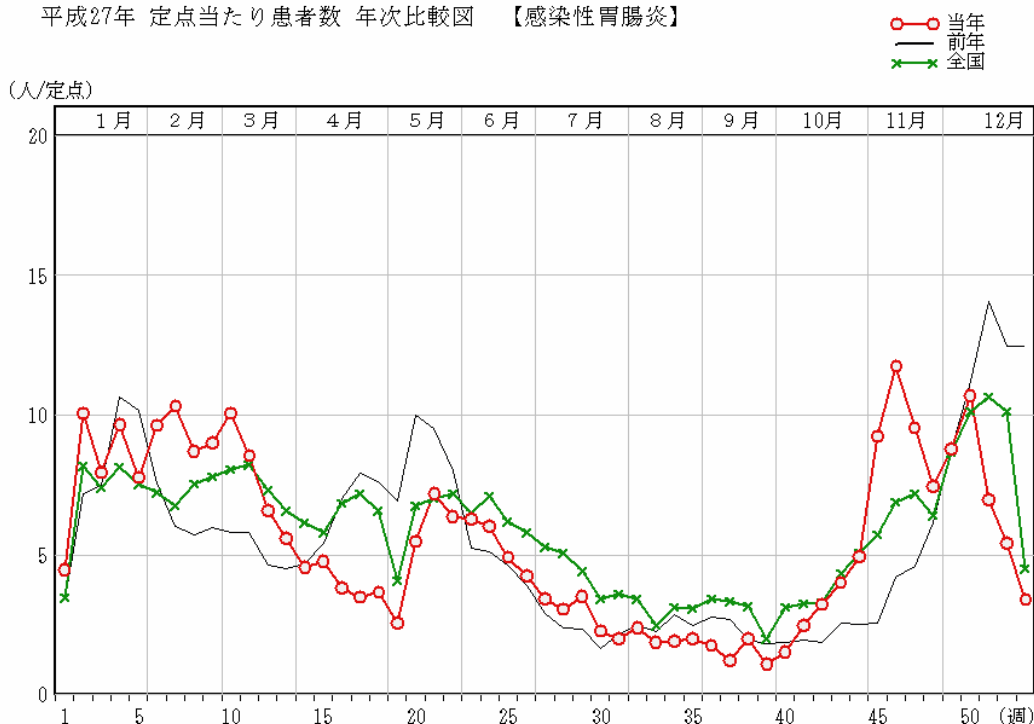
過去 10 年の中で、患者数が最も多く、定点当たり患者数も最高値を記録した。



(5) 感染性胃腸炎

平成 27 年の年間患者報告数は 12,733 人で、前年(12,163 人)より増加した。例年同様、冬季に流行のピークを認め、定点当たり患者報告数は第 46 週に 11.75、第 50 週に 10.68 を記録した。流行の推移は全国と同様であった。

平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎】

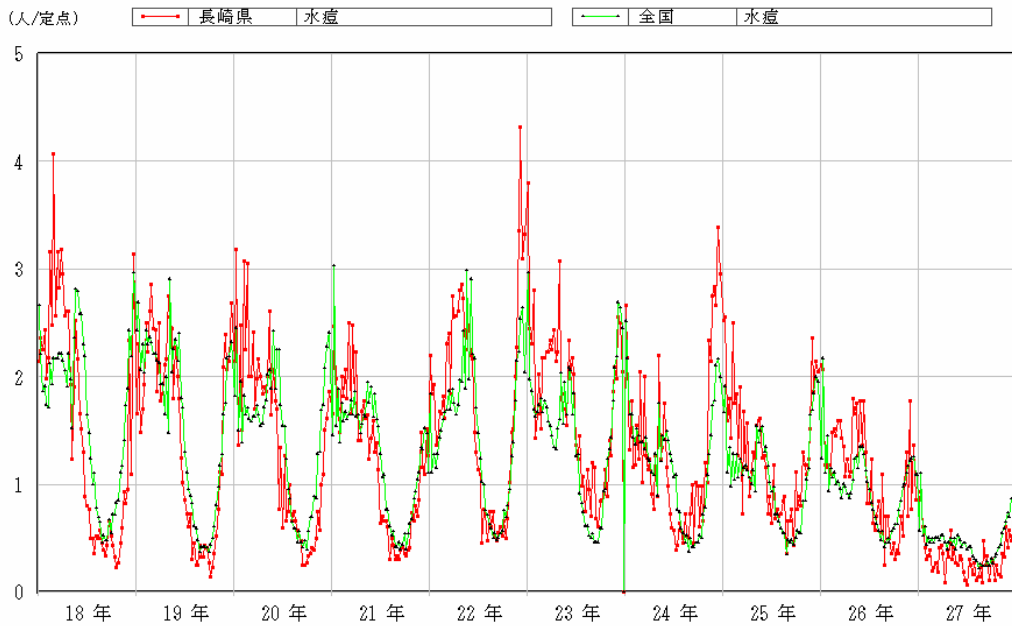
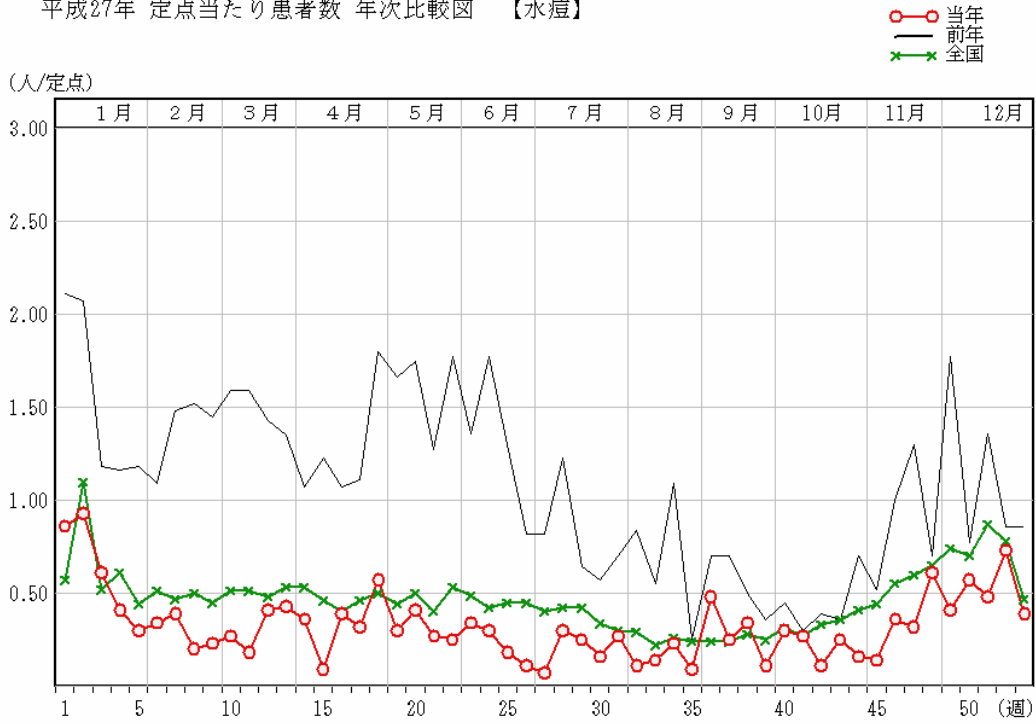


(6)水痘

平成 27 年の年間患者報告数は 763 人で、前年(2,493 人)より大きく減少した。年間を通じて、大きなピークは認められず、全国と同様に推移した。

全国、県ともに過去 10 年間の中で、最も少ない患者数であった。

平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】

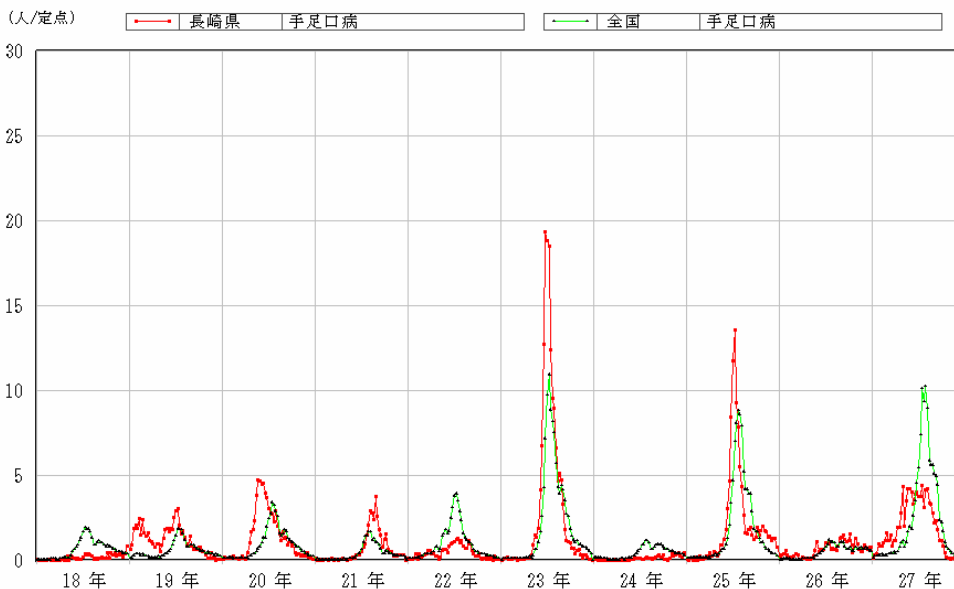
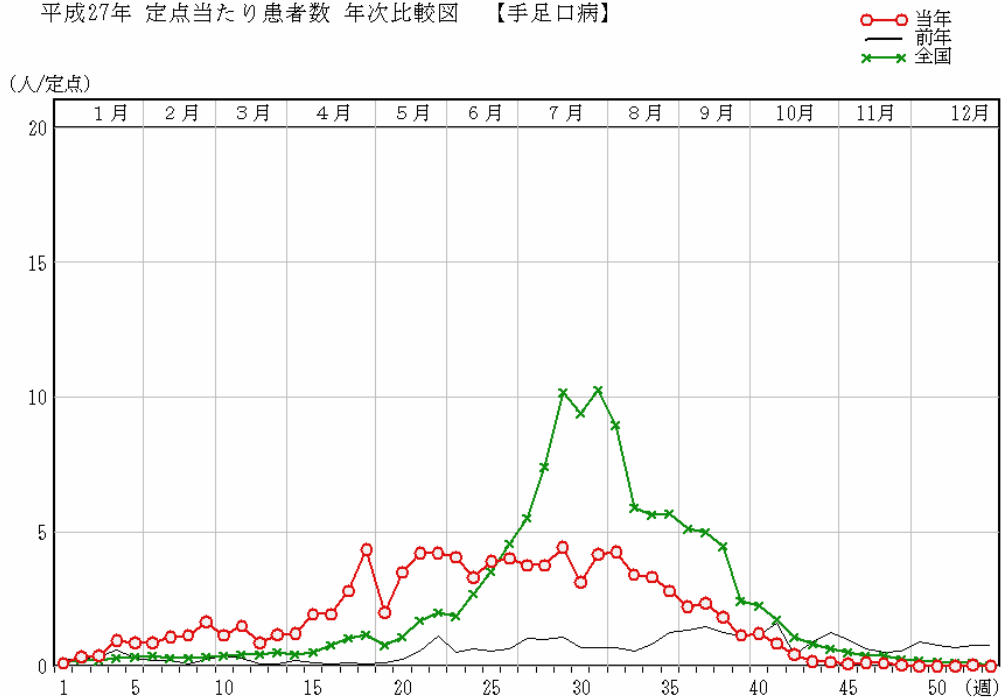


(7)手足口病

平成 27 年の年間患者報告数は 4,268 人で、前年(1,442 人)より大幅に増加した。定点当たり患者報告数が警報開始基準値「5」を超える週はなかったが、5月から8月にかけて高い値で推移した。全国では7月に定点当たり報告数が10を超え、大きな流行を示した。

本県では、原因ウイルスとしてコクサッキーウイルス A16 が多く検出された。

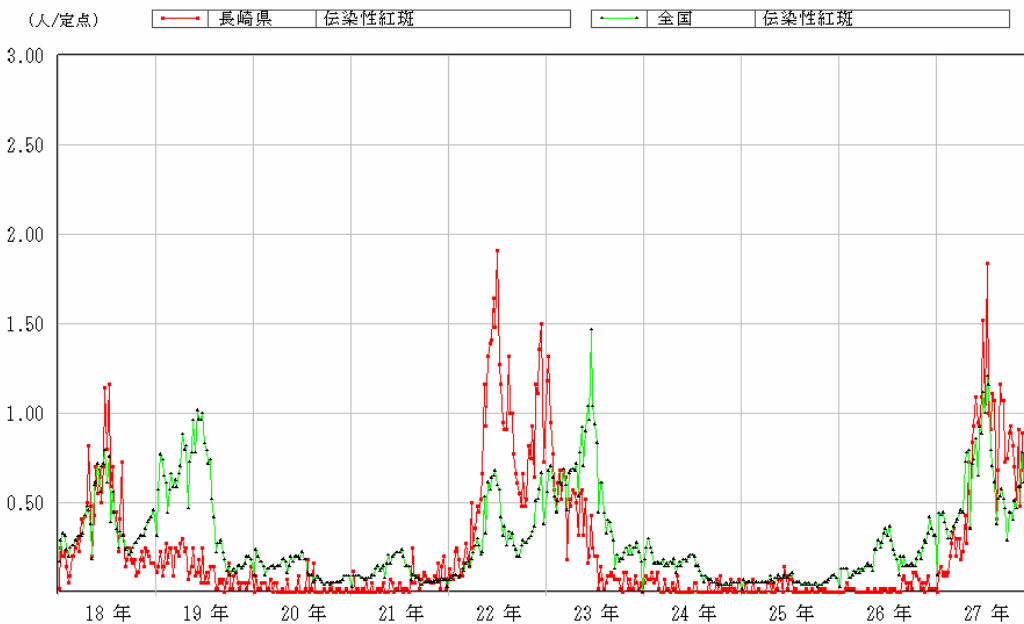
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【手足口病】



(8)伝染性紅斑

平成 27 年の患者報告数は 1,530 人で、前年(57 人)より大幅に増加した。警報開始基準値「2.0」を超えることはなかったが、4月から増加し始め、7月に 1.84 とピークを迎えた。8月以降も増減を繰り返しながら、概ね全国より高い値で推移した。患者報告数は、県、全国ともに過去 5 年の中で最多となった。

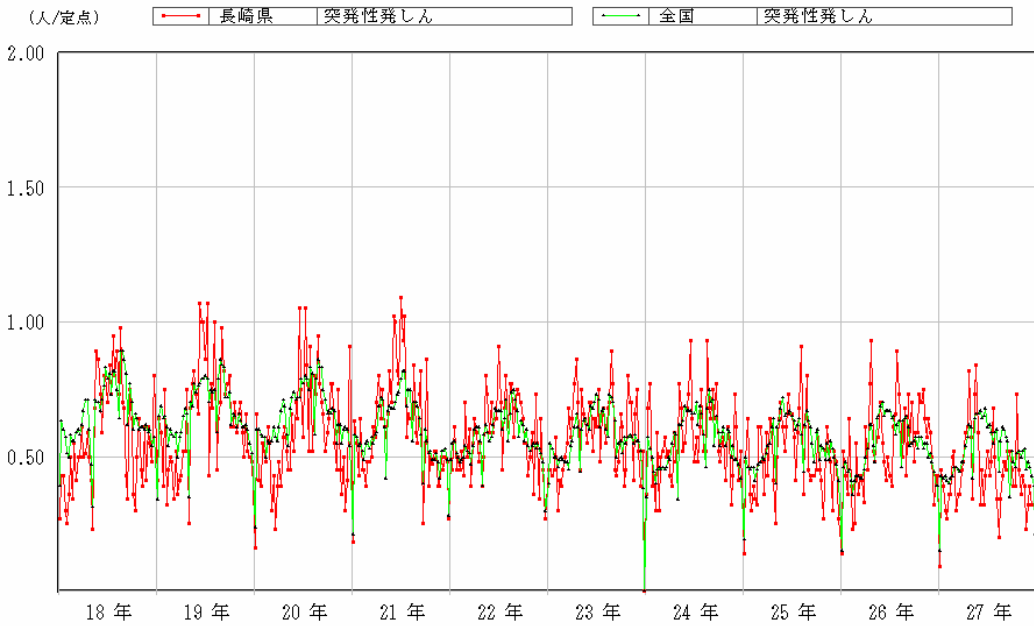
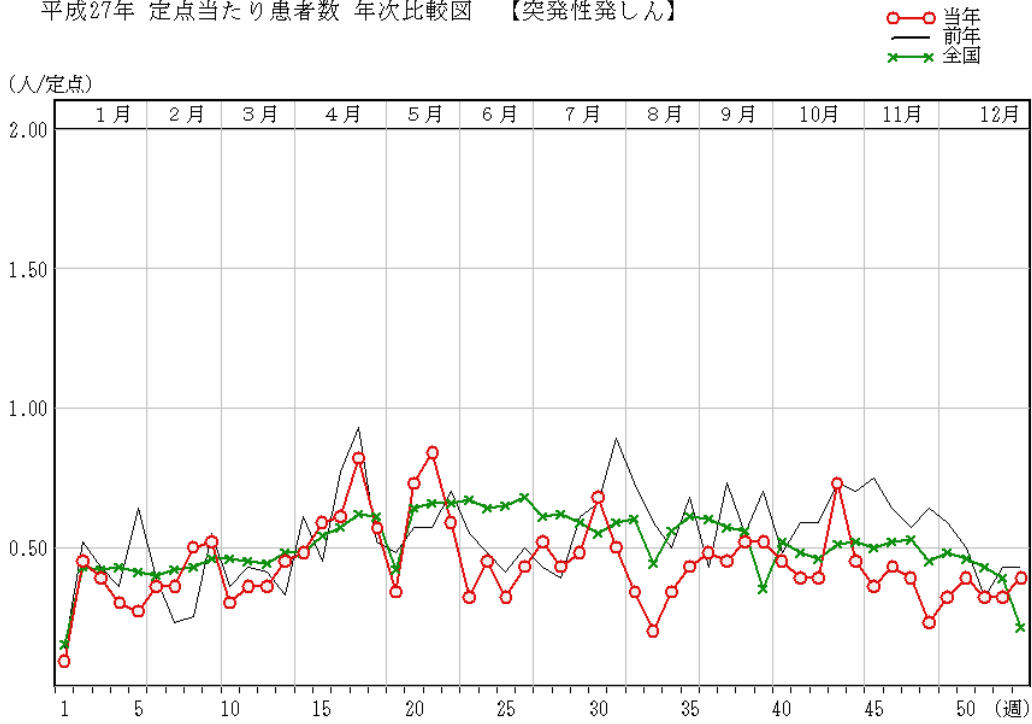
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【伝染性紅斑】



(9)突発性発しん

平成 27 年の年間患者報告数は 1,024 人で、前年(1,231 人)より減少した。前年同様に推移し、定点当たり患者報告数が 1.00 を超える週はなかった。

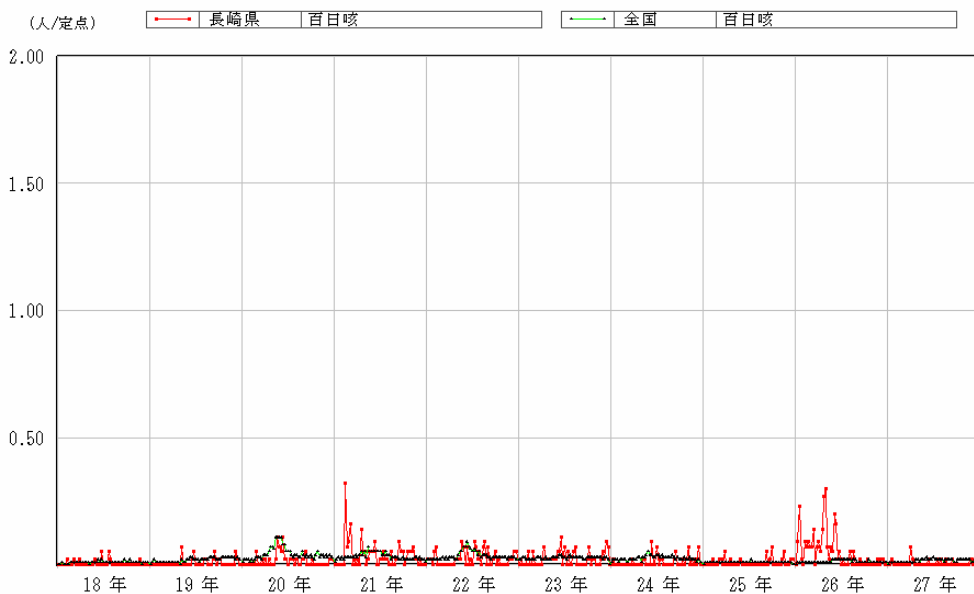
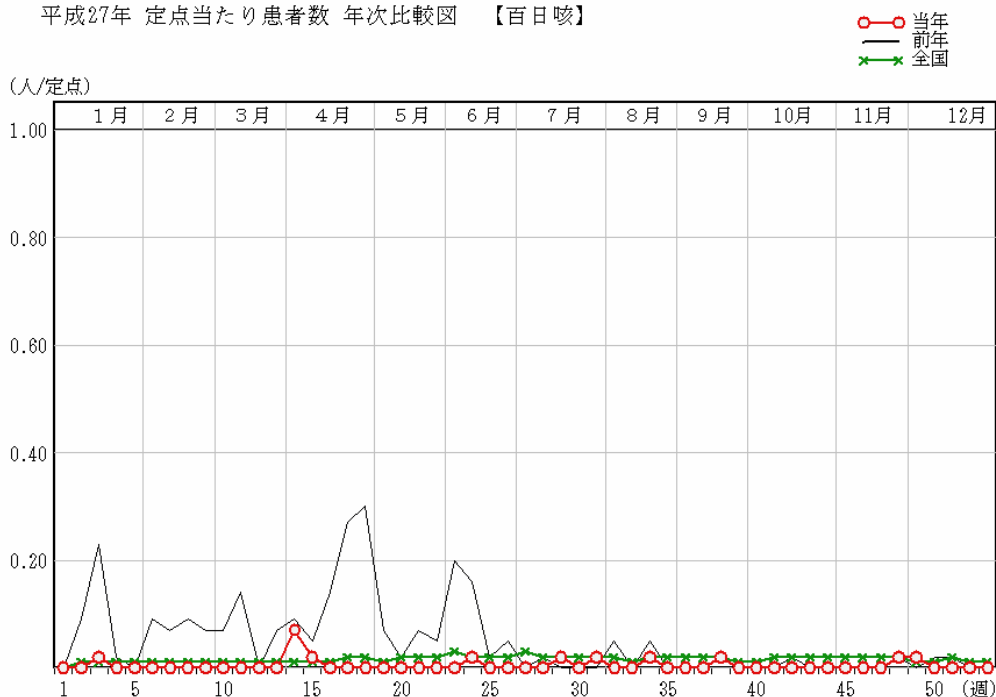
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発しん】



(10)百日咳

平成 27 年の年間患者報告数は 12 人で、前年(116 人)より減少した。前年は 1 月から 6 月に患者数が増加したが、本年は 1 週間に 0~3 人の報告で、例年同様に流行は認められなかった。

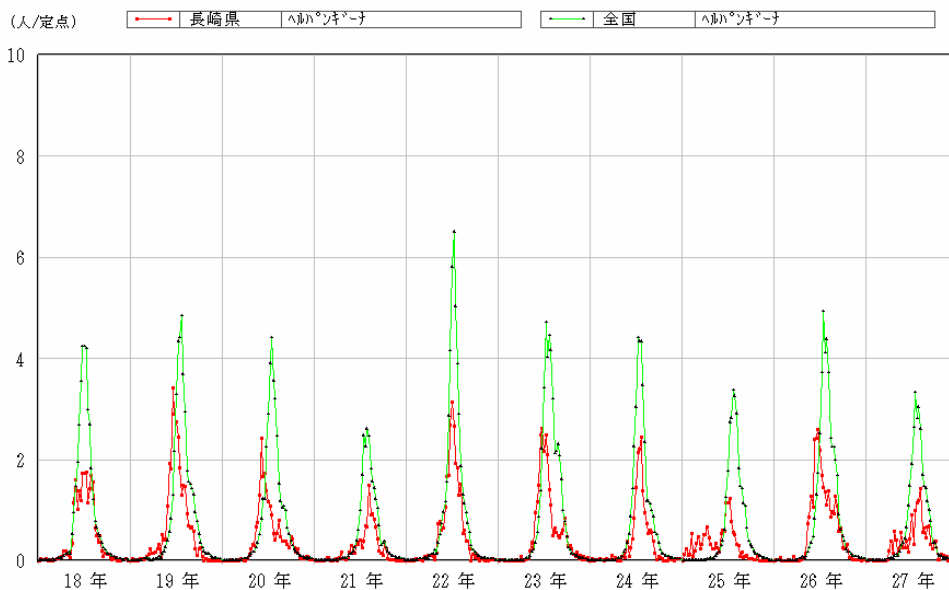
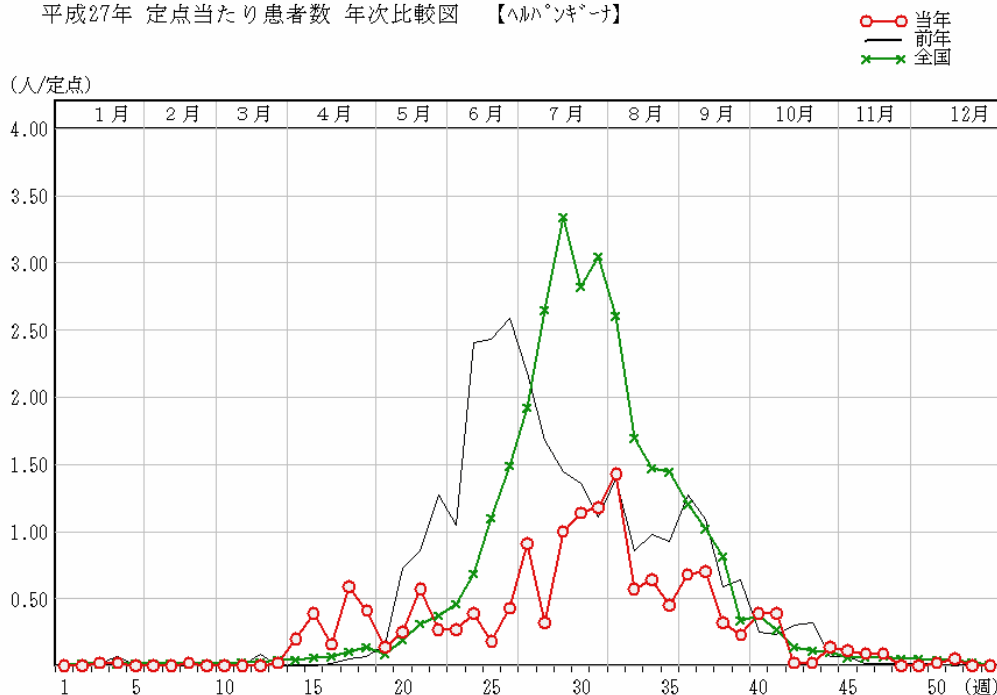
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【百日咳】



(11)ヘルパンギーナ

平成27年の年間患者報告数は670人で、前年(1,266人)より減少した。夏に患者数が増加し、第32週に1.43のピークを示したが、大きな流行はなく全国よりも低い値で推移した。全国でも警報開始基準値「6」を超えることはなかった。

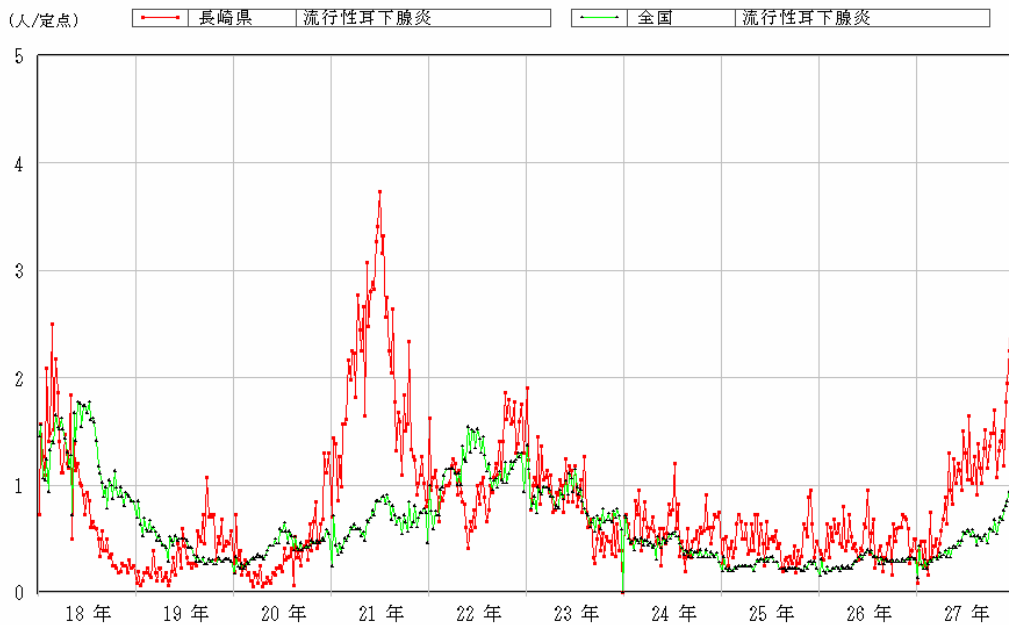
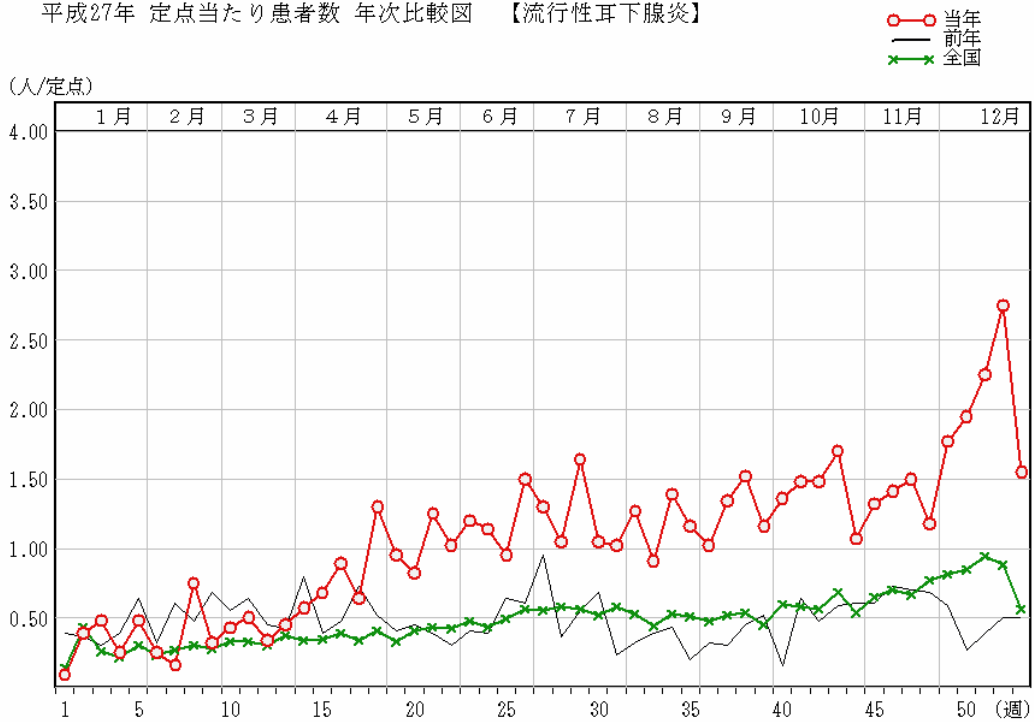
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



(12)流行性耳下腺炎

平成 27 年の年間患者報告数は 2,481 人で、前年(1,116 人)より増加した。第 1 週から増減を繰り返しながら徐々に増加し、第 52 週に定点当たり患者数 2.75 のピークを示した。警報開始基準値「6」を超えることはなかったが、年間を通じて全国よりも高い値で推移した。

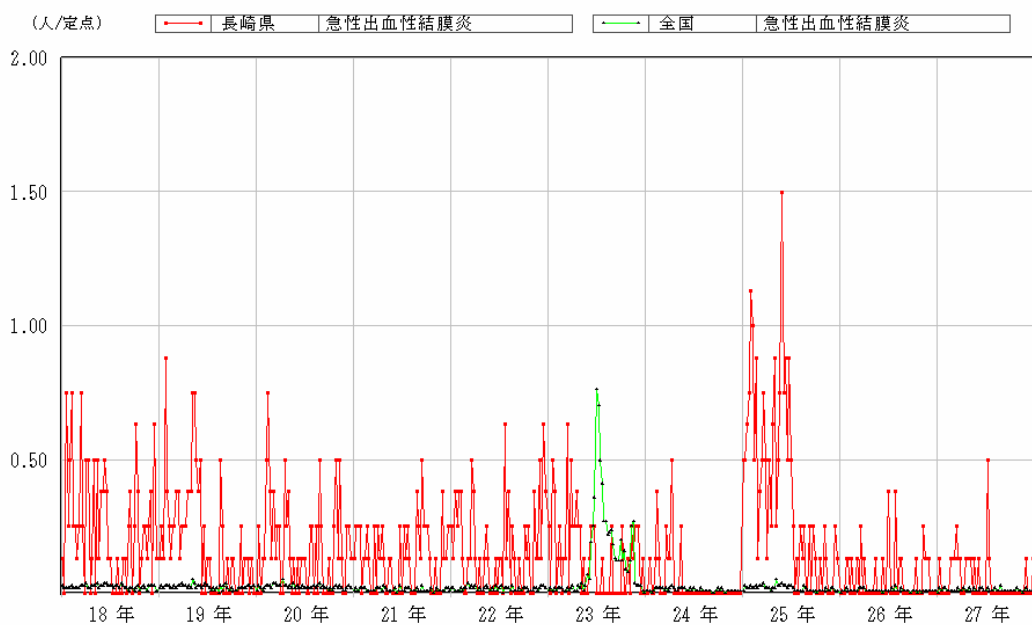
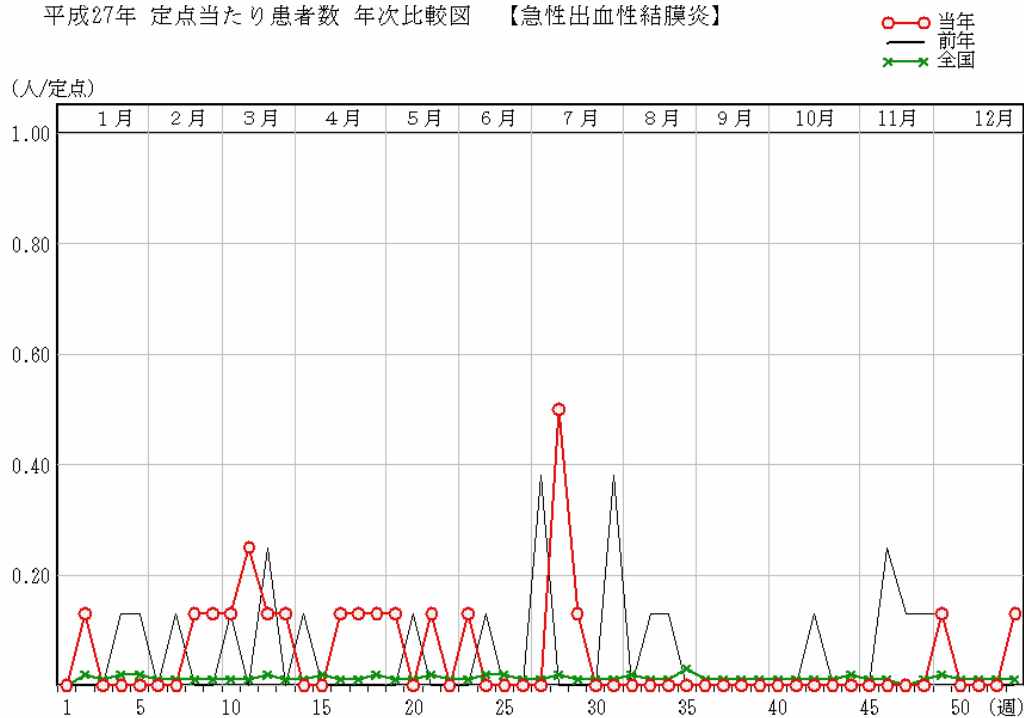
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性耳下腺炎】



(13)急性出血性結膜炎

平成 27 年の年間患者報告数は 21 人で、前年(23 人)と同程度であった。本県の報告数は例年全国よりも高値であるが、本年も同様の傾向であった。

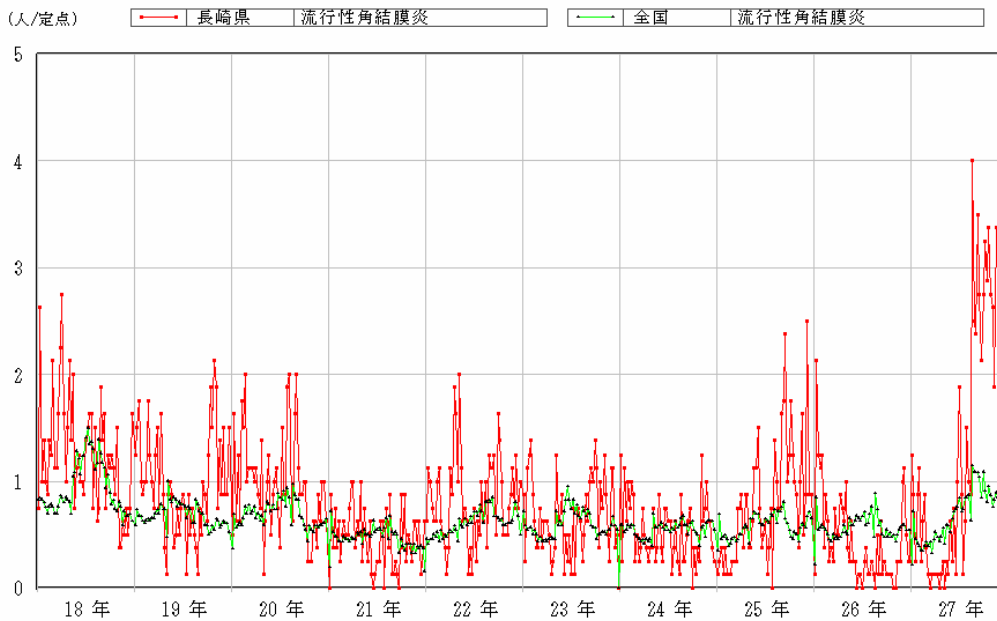
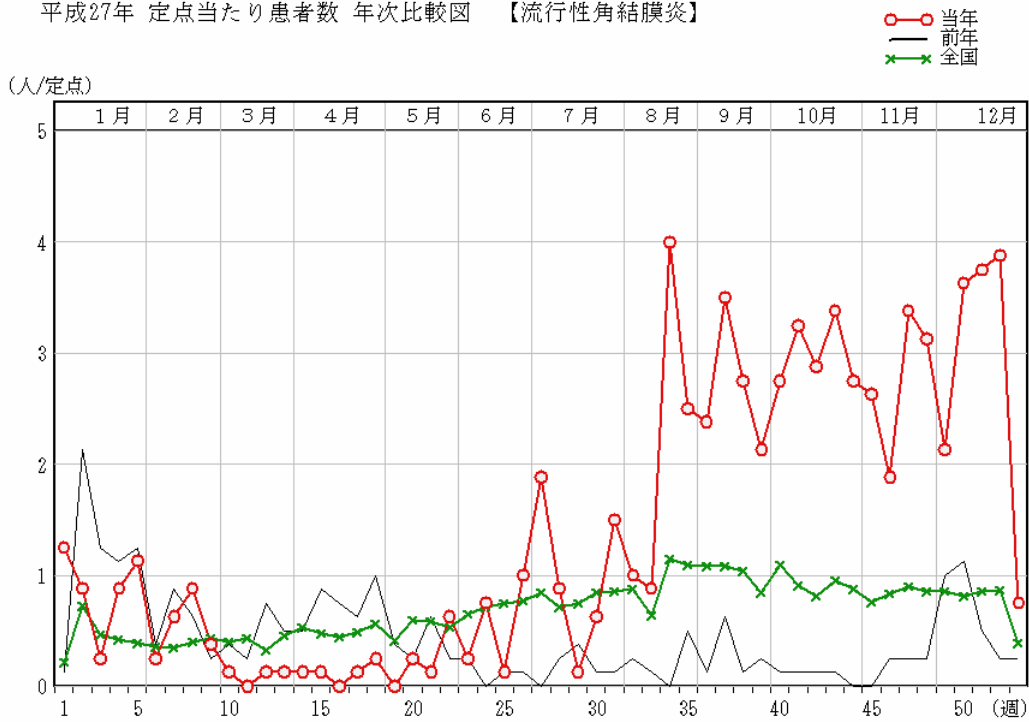
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】



(14)流行性角結膜炎

平成 27 年の年間患者報告数は 599 人で、前年(181 人)より増加した。定点当たり患者数は 8 月から急増し、第 52 週まで全国より大幅に高い値で推移した。過去 10 年において、患者報告数が最も多かった。

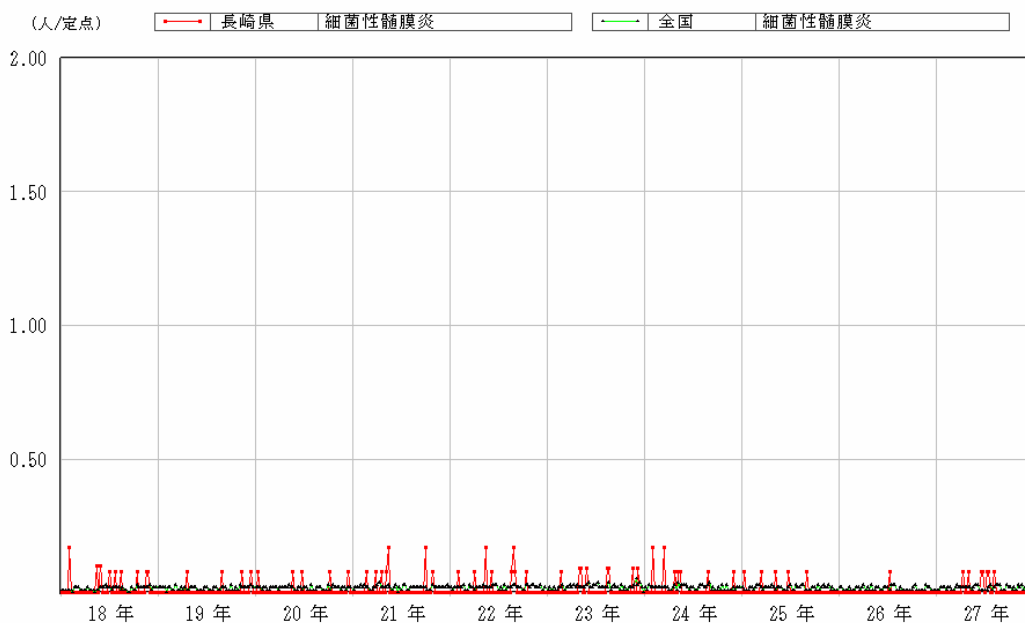
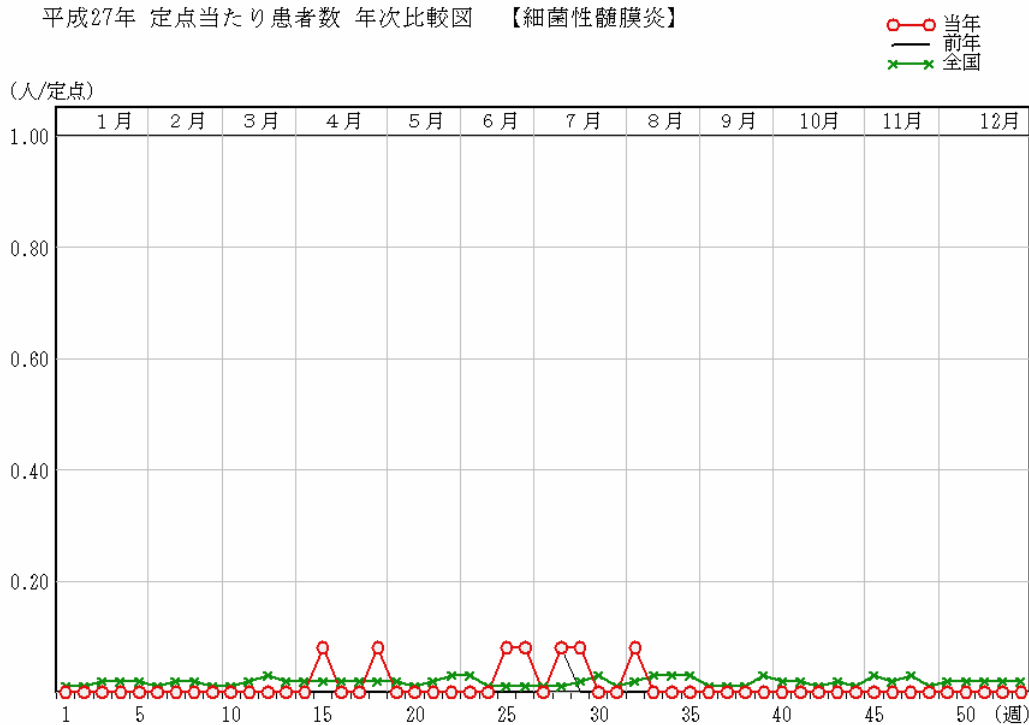
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性角結膜炎】



(15)細菌性髄膜炎

平成 27 年の年間患者報告数は 7 人で、前年(1 人)より増加した。4 月から 8 月にかけて報告があった。

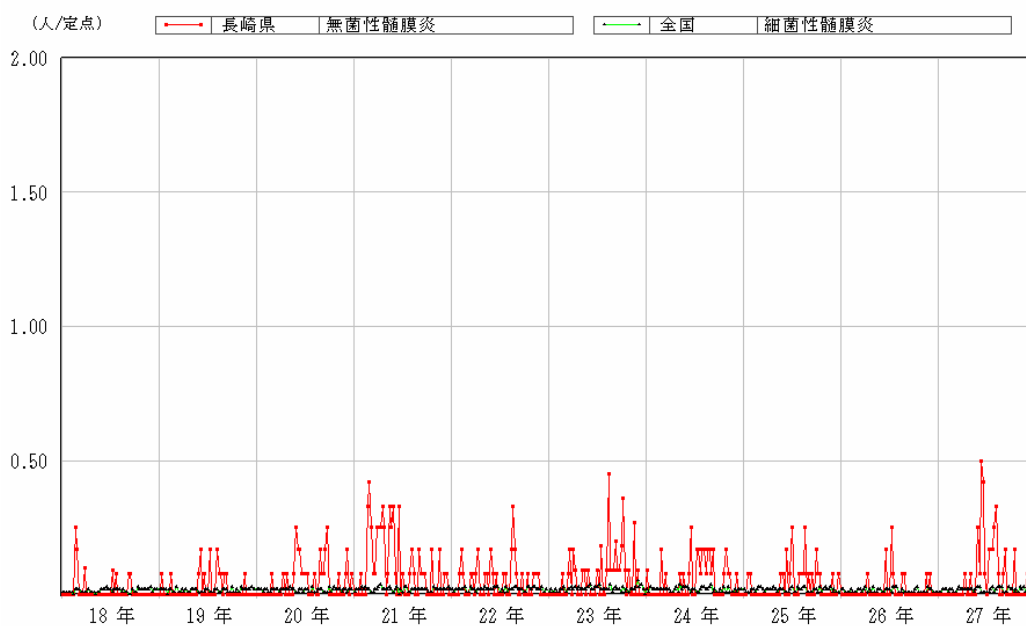
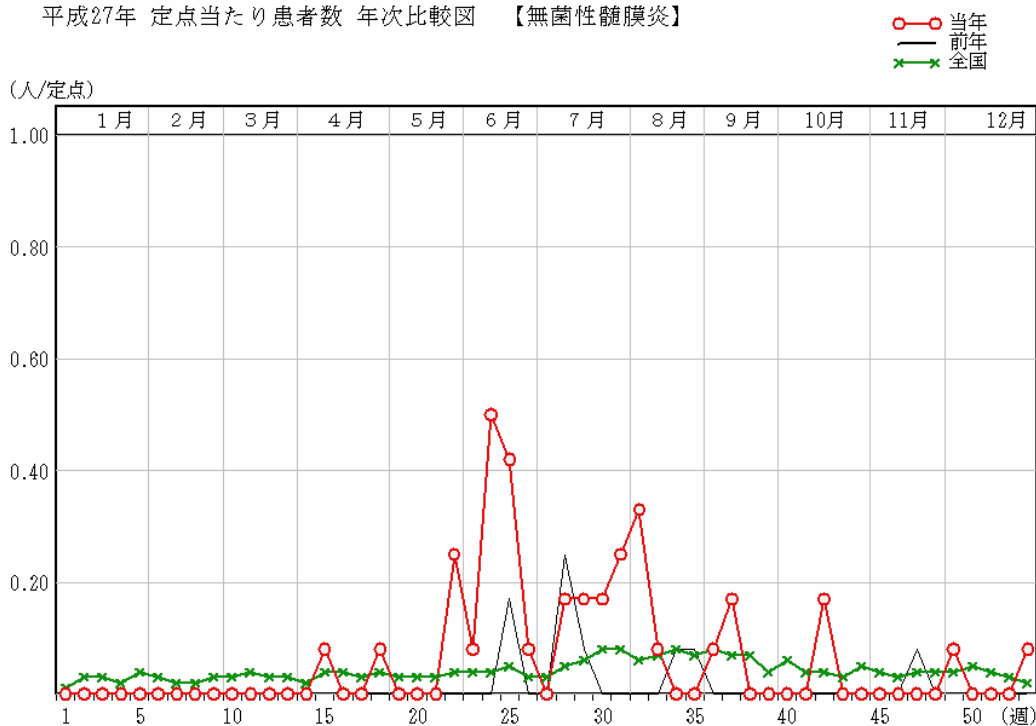
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】



(16)無菌性髄膜炎

平成27年の年間患者報告数は39人で、前年(11人)より増加した。本疾患の原因については、一部の検体から、ムンプスウイルスが検出されたが、検体から細菌が見いだされないことによる「菌の不検出」や「不明」による理由がほとんどであった。

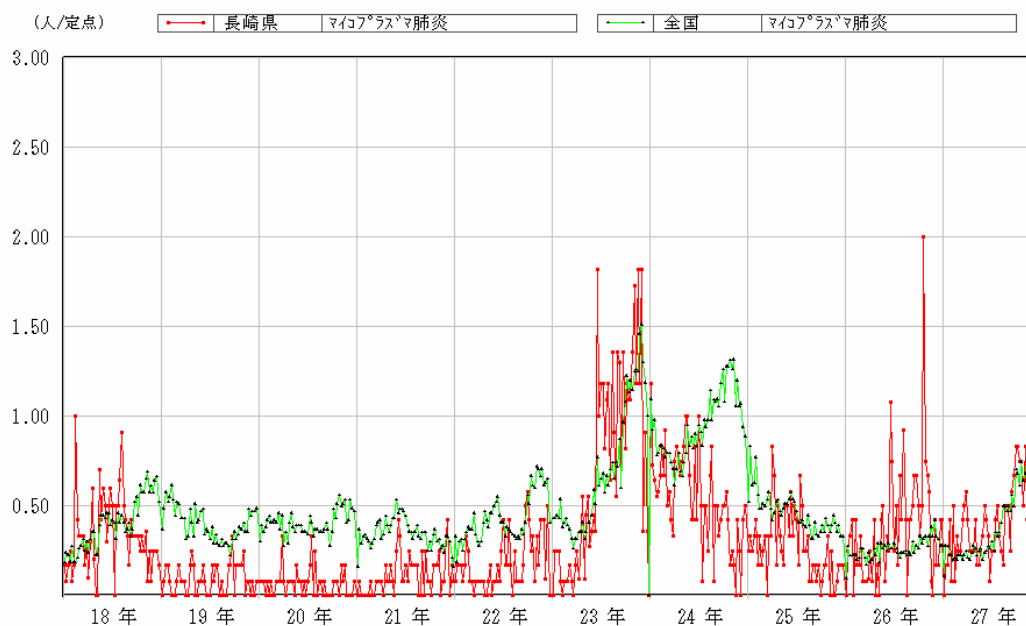
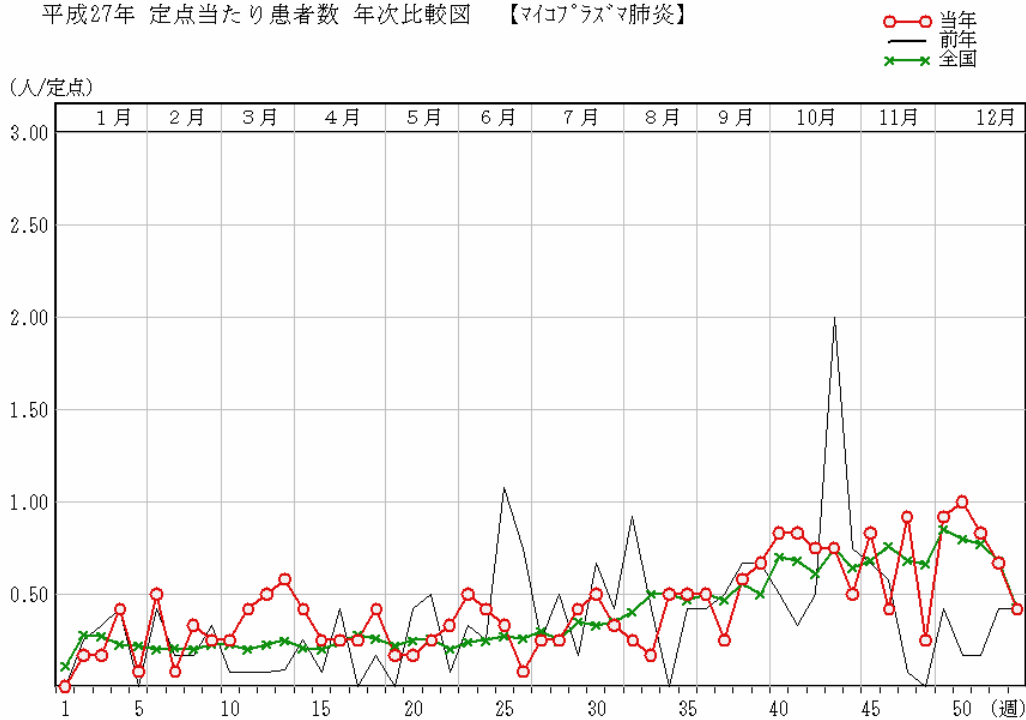
平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】



(17)マイコプラズマ肺炎

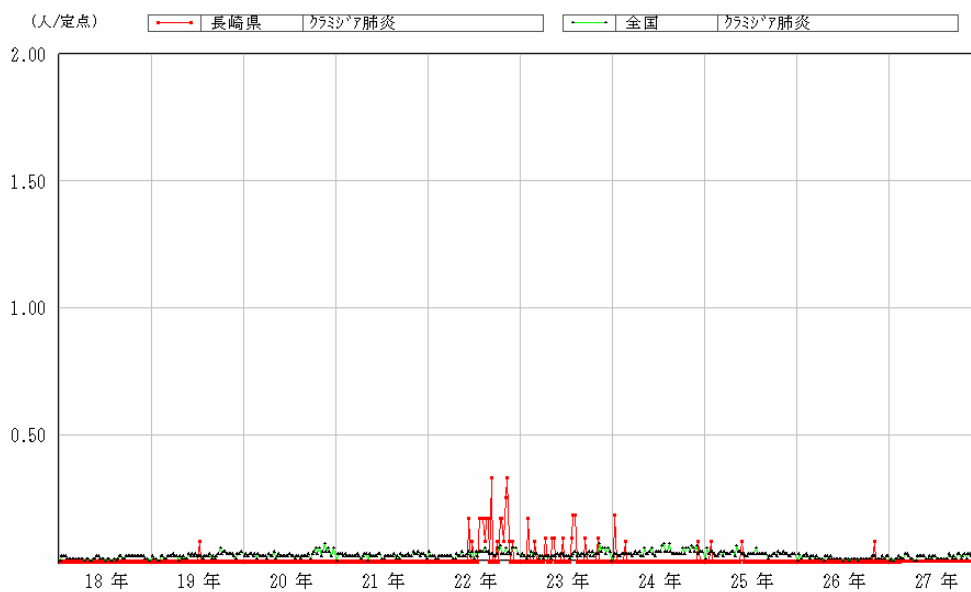
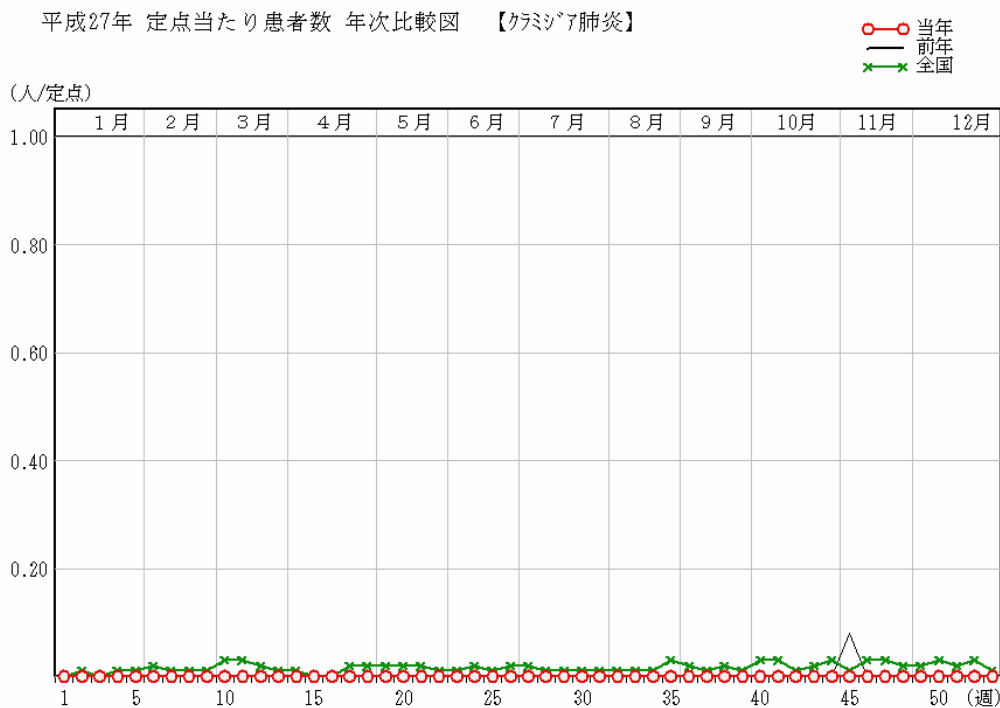
平成 27 年の年間患者報告数は 272 人で、前年(232 人)より増加した。前年のように一時的な高いピークを示すことはなかったが、10月から12月にかけて定点当たり患者数 1.00 に近い高い値で推移した。

平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【マイコプラズマ肺炎】



(18)クラミジア肺炎(オウム病は除く。)

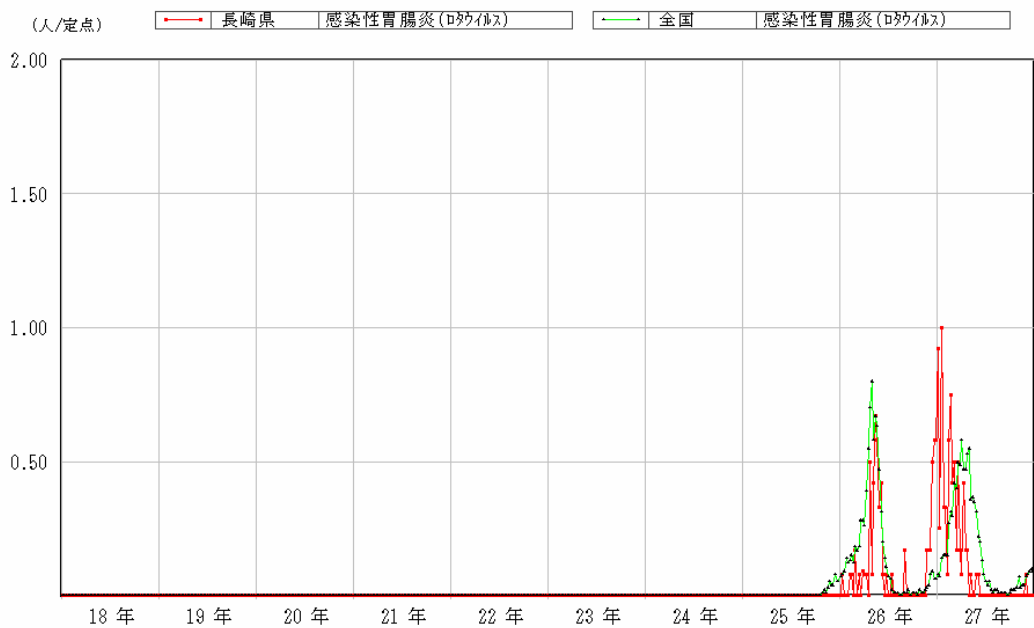
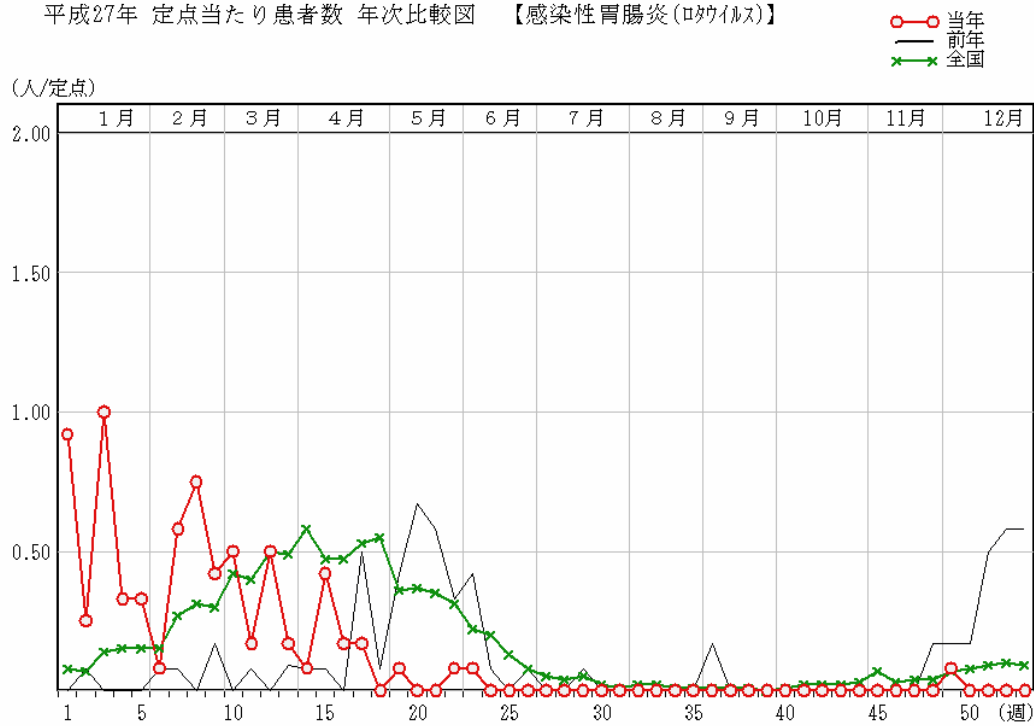
平成 27 年は患者の報告がなく、前年(1 人)から減少した。
 全国でも定点当たり患者数 0~0.03 人と低い値で推移した。



(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

平成 27 年の年間患者報告数は 86 人で、前年(69 人)から増加した。前年第 51 週から患者が増加し始め、第 3 週に定点当たり患者数 1.00 を示した。それ以降 4 月まで増減を繰り返しながら徐々に減少した。全国では 2 月から 5 月に患者数が認められた。

平成27年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎(ロタウイルス)】

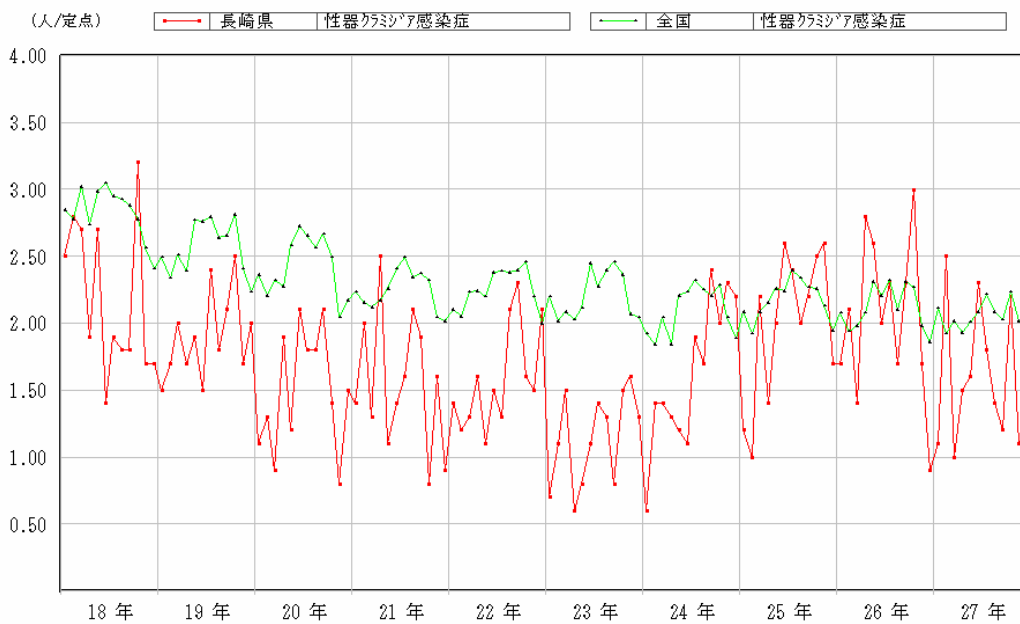
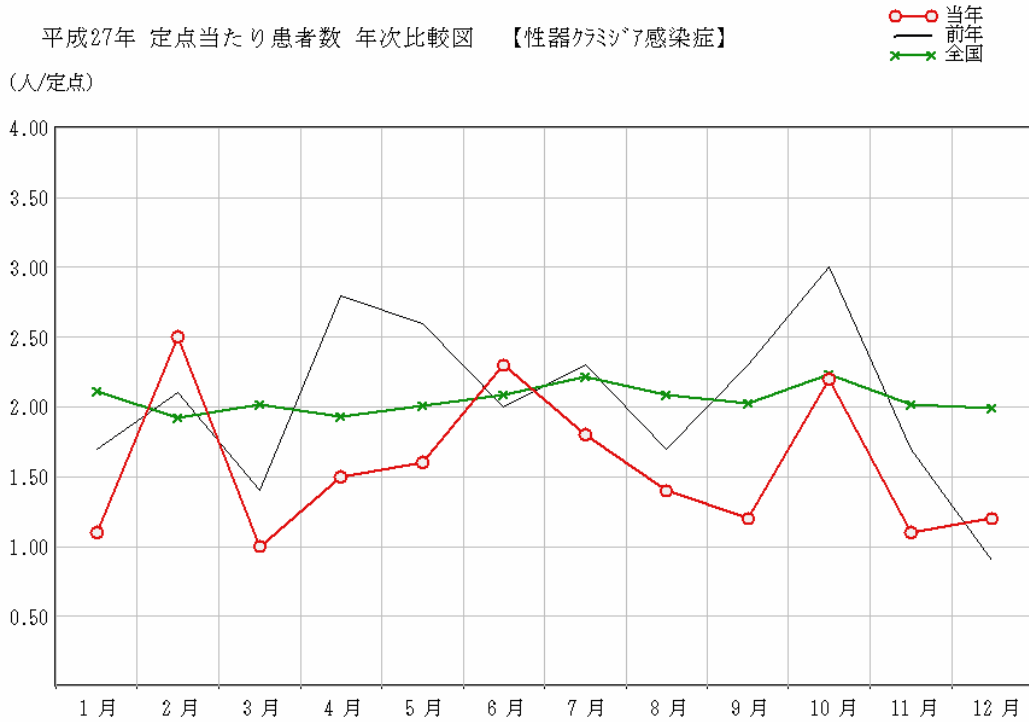


3 STD 定点報告の対象感染症

(1)性器クラミジア感染症

平成 27 年の年間患者報告数は男性 105 人(55.6%)、女性 84 人(44.4%)で、前年の男性 136 人(55.5%)、女性 109 人(44.5%)より減少した。

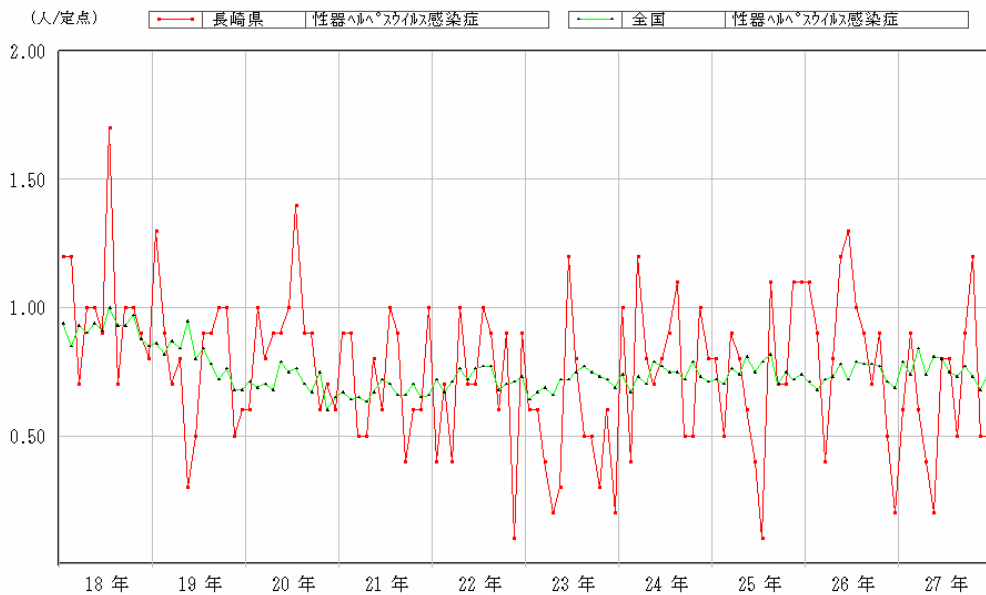
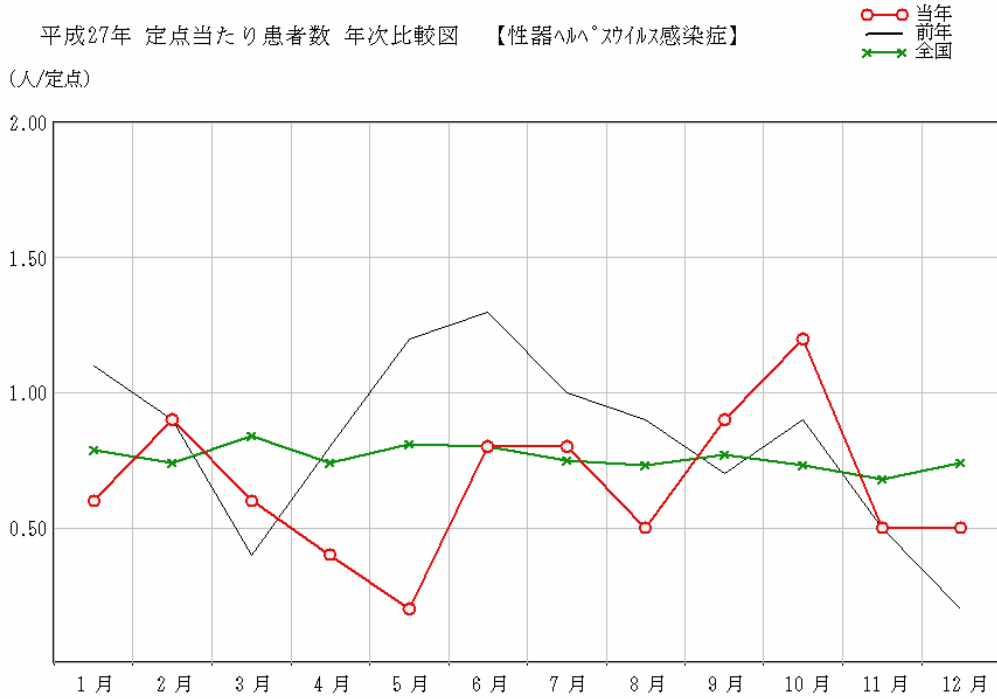
性別では、男性がやや多かった。年齢別では、20 代が男女共に多く、全体の半数を占めた。30 代まではほぼ男女同数だが、40 代以降はほぼ男性が占めた。



(2)性器ヘルペスウイルス感染症

平成 27 年の年間患者報告数は男性 10 人(12.7%)、女性 69 人(87.3%)で前年の男性 29 人(29.3%)、女性 70 人(70.7%)より減少した。

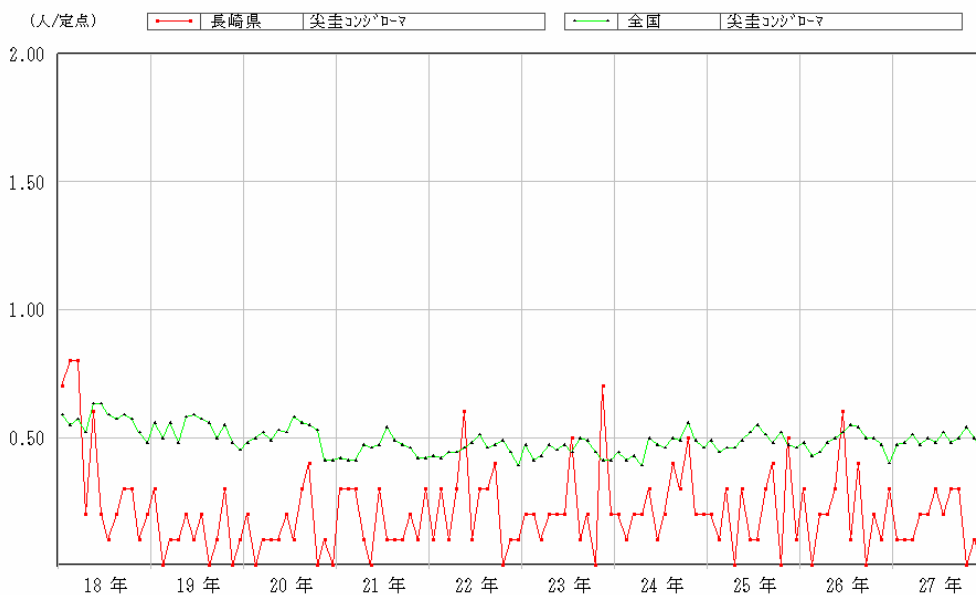
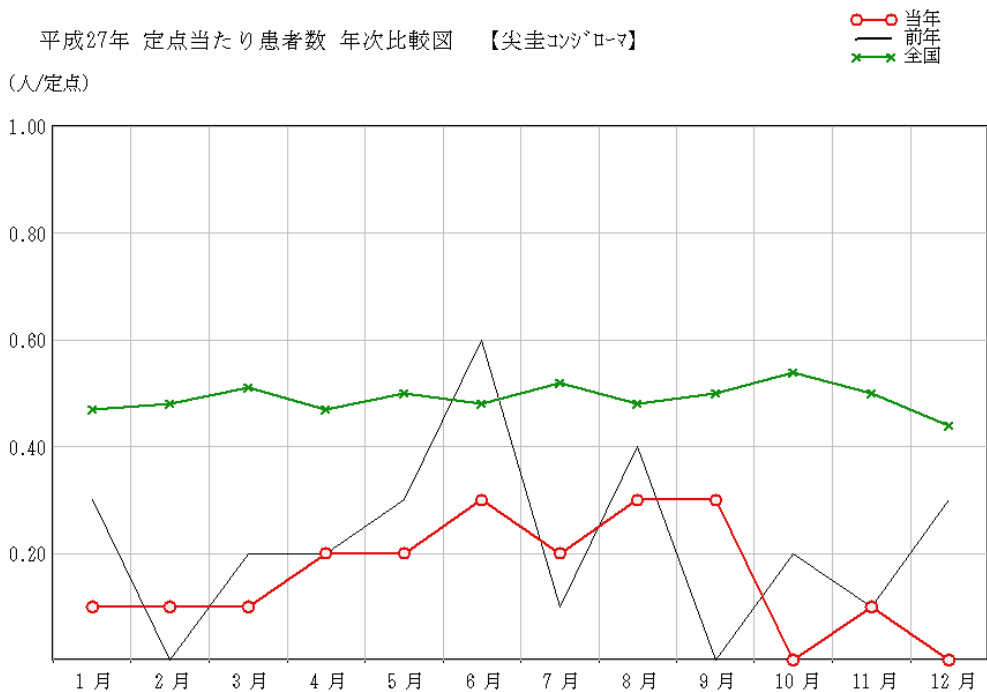
性別では、女性が多い傾向にあった。年齢別では、20～24 歳が 17 人と最も多く、20 代、30 代で全体の 5 割以上を占めた。男性では 8 割が 20～30 代であった。



(3)尖圭コンジローマ

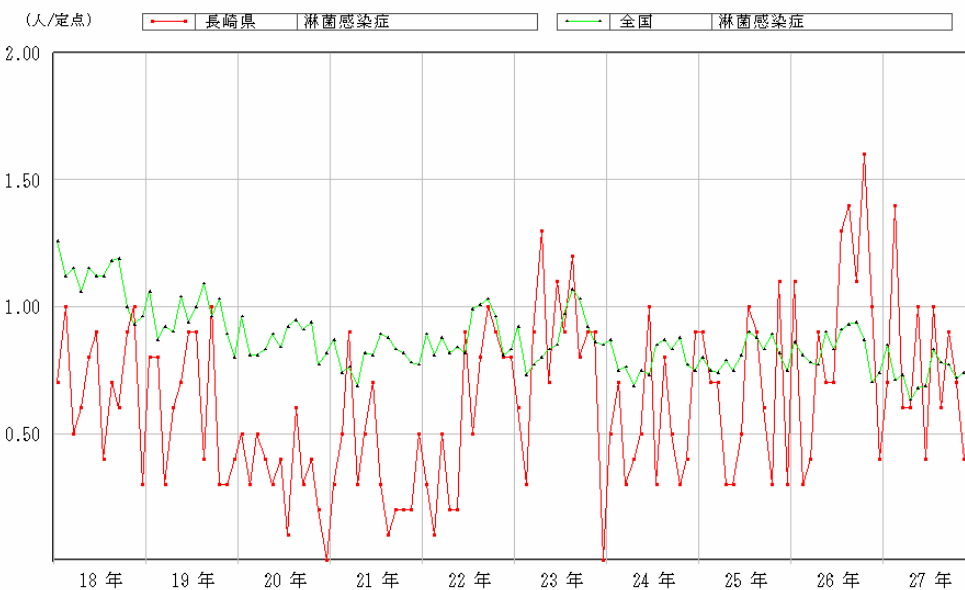
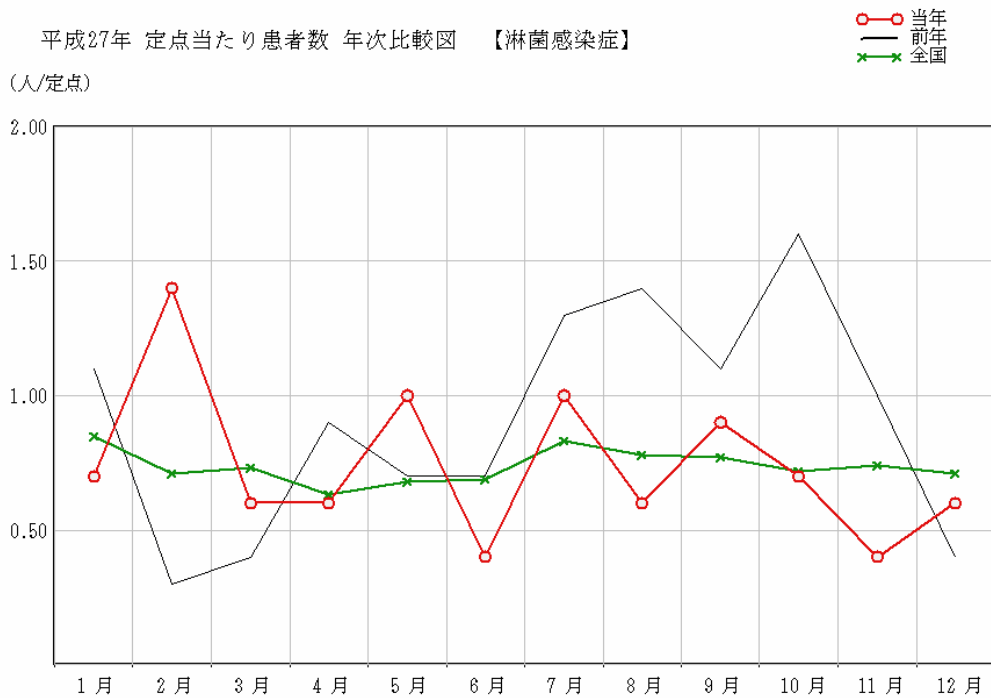
平成 27 年の年間患者報告数は男性 8 人(42.1%)、女性 11 人(57.9%)で、前年の男性 17 人(63.0%)、女性 10 人(37.0%)より減少した。

性別では女性が約 6 割を占め、年齢別では 20 代が 7 人と最も多かった。定点当たり患者数は年間を通して、全国平均よりも低い値で推移した。



(4)淋菌感染症

平成 27 年の年間患者報告数は男性 72 人(80.9%)、女性 17 人(19.1%)で、前年の男性 96 人(88.1%)、女性 13 人(11.9%)より減少した。性別では男性が約 8 割を占め、年齢別では 20 代が 30 人と多かったが、10 代 12 人、30 代 14 人、40 代 10 人と、幅広い年代で患者の報告があった。

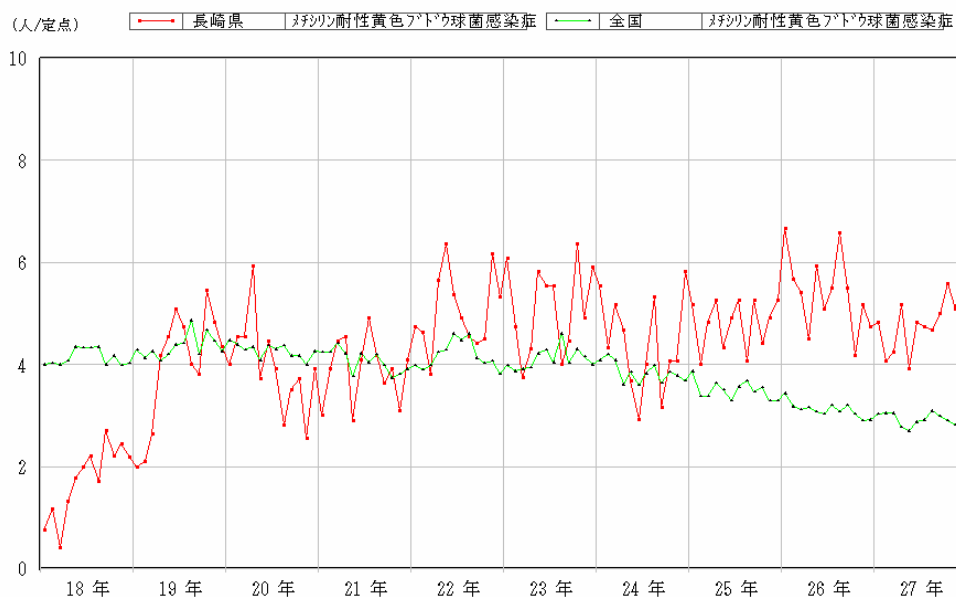
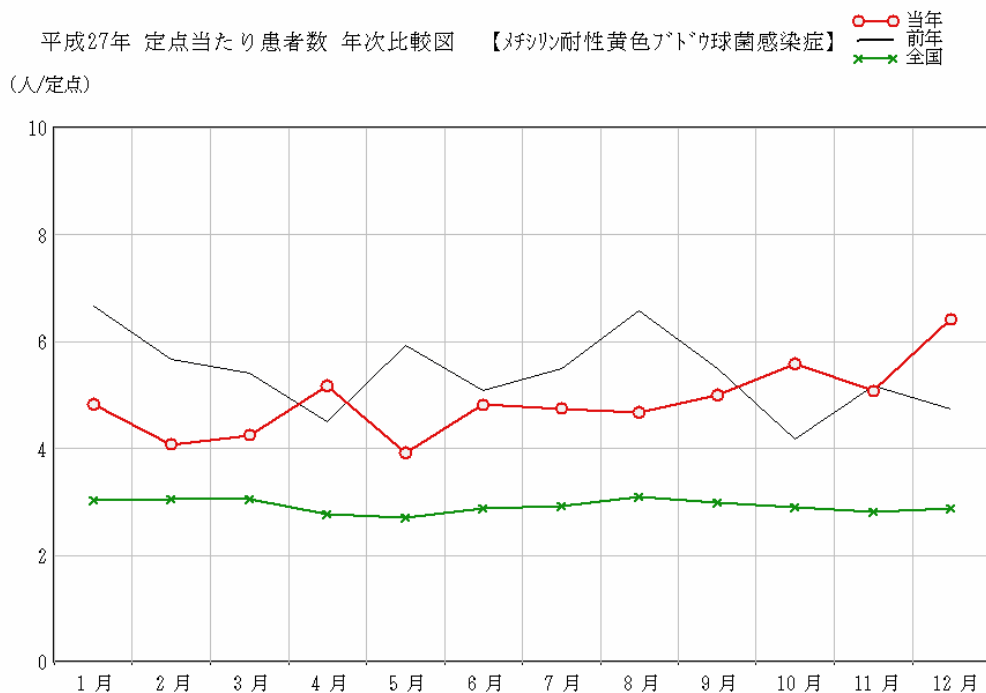


4 基幹定点報告の対象感染症

(1)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

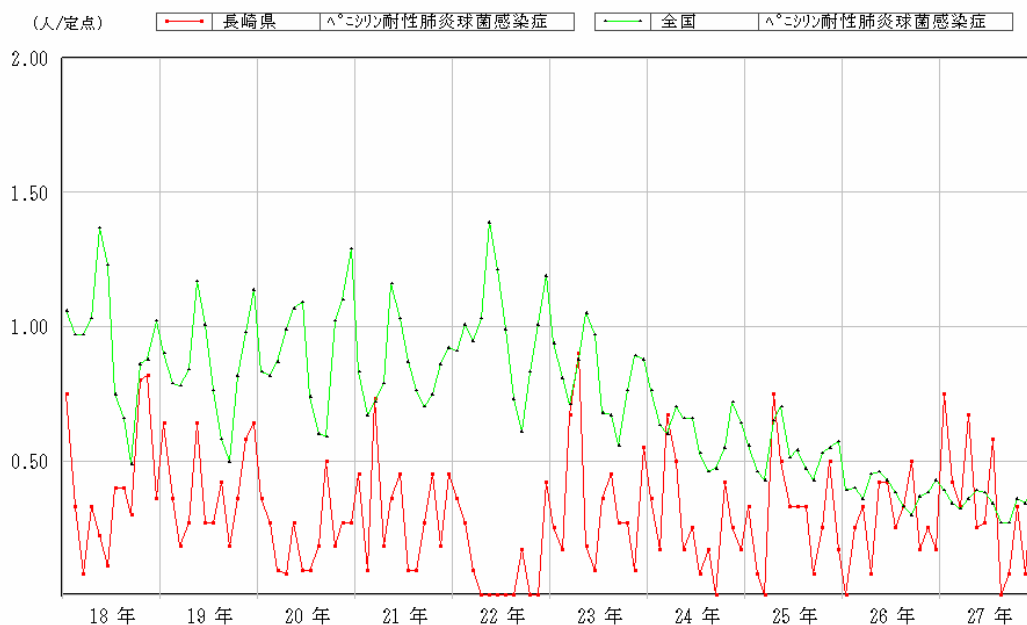
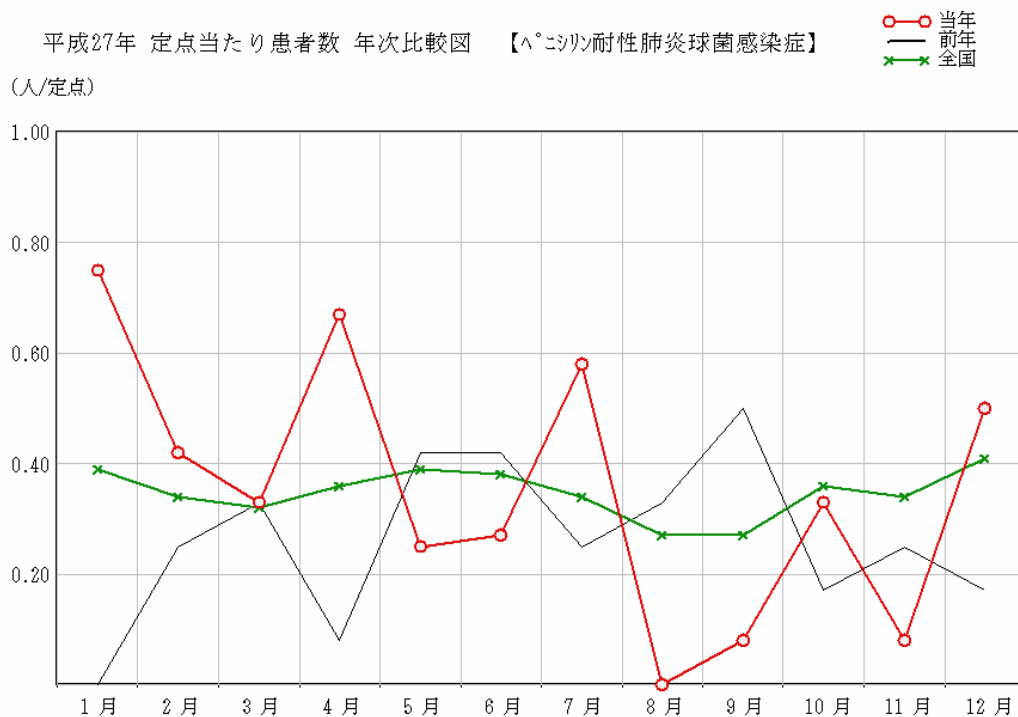
平成 27 年の年間患者報告数は 698 人で、前年(779 人)より減少した。年間を通して全国より高い値で推移した。

過去 10 年では、平成 18 年は全国を下回っていたものの、平成 25 年以降は全国平均を上回って推移している。



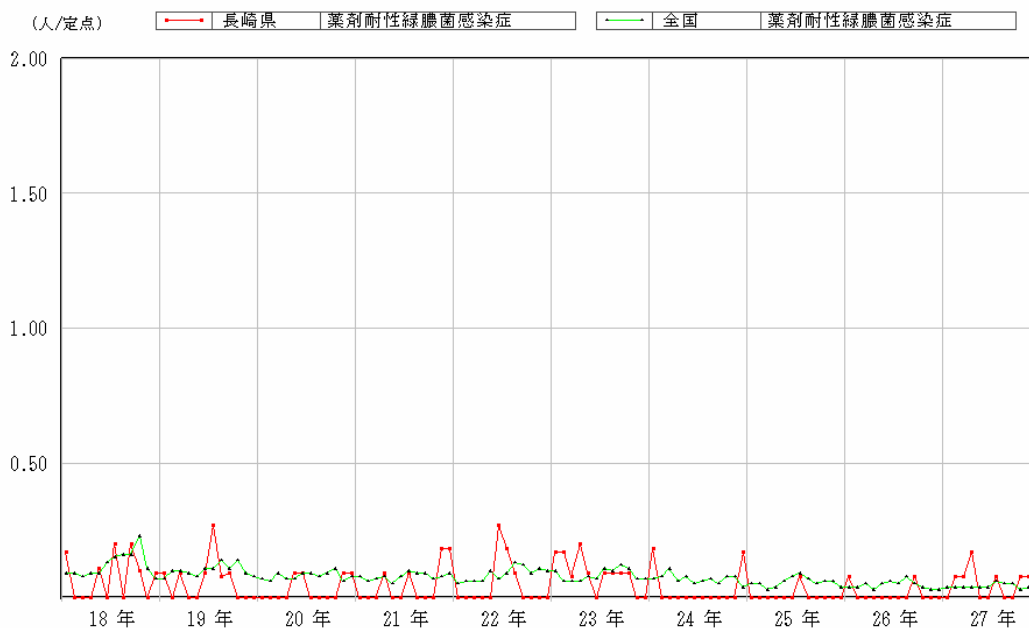
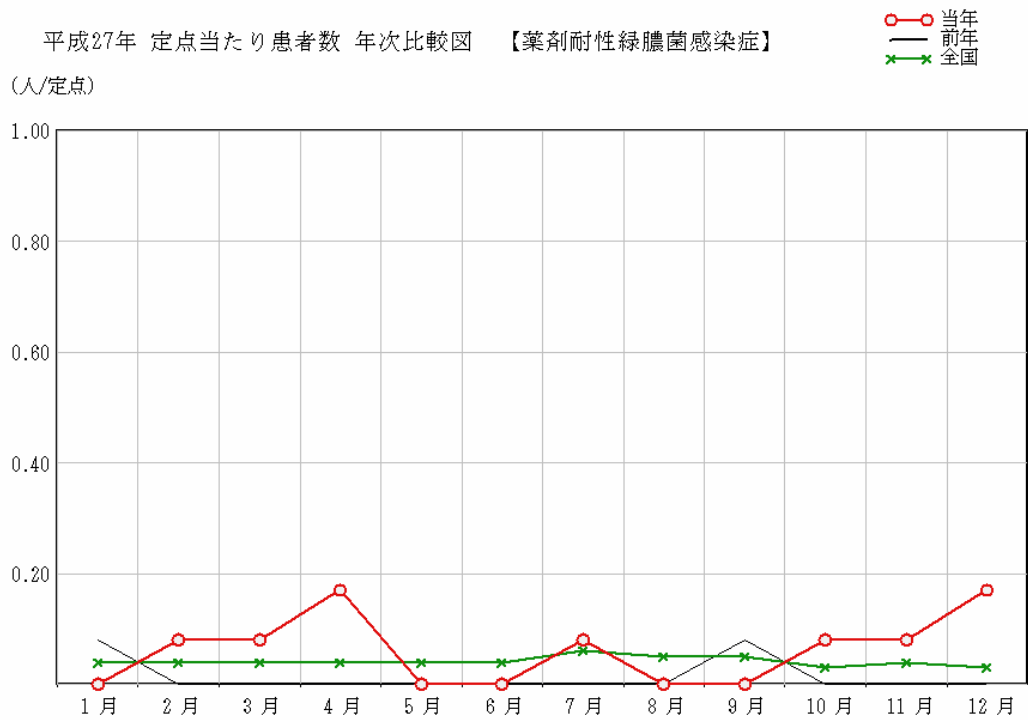
(2)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成 27 年の年間患者報告数は 51 人で、前年(38 人)より増加した。定点当たり患者数は、例年全国より低い値で推移するが、本年は全国を上回る月が 6 ヶ月認められた。



(3)薬剤耐性緑膿菌感染症

平成27年の年間患者報告数は9人で、前年(2人)より増加した。4、12月に2件、2、3、7、10、11月に1件の報告があった。



平成27年 感染症週報(定点把握の感染症) 推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフル ルエン ザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性 発しん	百日咳
1	14.12.29-15.1.4	70	44	8	12	2,237	27	10	32	196	38	5	-	4	-
2	15.1.5-15.1.11	70	44	8	12	3,560	28	11	69	443	41	15	5	20	-
3	15.1.12-15.1.18	70	44	8	12	4,032	22	3	73	350	27	17	6	17	1
4	15.1.19-15.1.25	70	44	8	12	4,035	35	5	73	425	18	42	4	13	-
5	15.1.26-15.2.1	70	44	8	12	2,635	36	9	99	342	13	38	5	12	-
6	15.2.2-15.2.8	70	44	8	12	1,485	36	4	104	424	15	38	4	16	-
7	15.2.9-15.2.15	70	44	8	12	816	41	13	102	454	17	47	5	16	-
8	15.2.16-15.2.22	70	44	8	12	586	49	10	99	383	9	50	9	22	-
9	15.2.23-15.3.1	70	44	8	12	367	65	9	111	396	10	72	12	23	-
10	15.3.2-15.3.8	70	44	8	12	316	41	11	108	443	12	50	16	13	-
11	15.3.9-15.3.15	70	44	8	12	286	39	12	124	376	8	66	9	16	-
12	15.3.16-15.3.22	70	44	8	12	230	27	8	99	289	18	38	13	16	-
13	15.3.23-15.3.29	70	44	8	12	180	41	5	116	246	19	51	13	20	-
14	15.3.30-15.4.5	70	44	8	12	180	23	6	114	200	16	53	8	21	3
15	15.4.6-15.4.12	70	44	8	12	134	39	6	84	210	4	85	10	26	1
16	15.4.13-15.4.19	70	44	8	12	182	45	12	116	168	17	85	19	27	-
17	15.4.20-15.4.26	70	44	8	12	174	21	16	81	153	14	123	12	36	-
18	15.4.27-15.5.3	70	44	8	12	144	16	11	95	161	25	190	32	25	-
19	15.5.4-15.5.10	70	44	8	12	67	9	10	69	112	13	88	16	15	-
20	15.5.11-15.5.17	70	44	8	12	64	9	19	146	241	18	153	37	32	-
21	15.5.18-15.5.24	70	44	8	12	31	7	15	181	316	12	185	41	37	-
22	15.5.25-15.5.31	70	44	8	12	12	9	23	148	280	11	185	48	26	-
23	15.6.1-15.6.7	70	44	8	12	28	9	24	149	276	15	178	42	14	-
24	15.6.8-15.6.14	70	44	8	12	24	2	10	162	265	13	145	41	20	1
25	15.6.15-15.6.21	70	44	8	12	24	3	9	227	216	8	171	48	14	-
26	15.6.22-15.6.28	70	44	8	12	12	2	8	150	186	5	176	67	19	-
27	15.6.29-15.7.5	70	44	8	12	3	4	12	172	151	3	165	46	23	-
28	15.7.6-15.7.12	70	44	8	12	3	4	11	232	134	13	165	81	19	-
29	15.7.13-15.7.19	70	44	8	12	2	6	4	193	154	11	194	44	21	1
30	15.7.20-15.7.26	70	44	8	12	-	6	3	137	100	7	137	40	30	-
31	15.7.27-15.8.2	70	44	8	12	2	12	8	104	87	12	183	49	22	1
32	15.8.3-15.8.9	70	44	8	12	3	25	5	95	105	5	187	47	15	-
33	15.8.10-15.8.16	70	44	8	12	-	20	4	27	82	6	149	18	9	-
34	15.8.17-15.8.23	70	44	8	12	7	30	4	73	84	10	146	30	15	1
35	15.8.24-15.8.30	70	44	8	12	12	28	14	61	87	4	123	51	19	-
36	15.8.31-15.9.6	70	44	8	12	9	66	10	67	77	21	97	47	21	-
37	15.9.7-15.9.13	70	44	8	12	16	59	8	74	53	11	103	47	20	-
38	15.9.14-15.9.20	70	44	8	12	1	52	17	83	87	15	80	32	23	1
39	15.9.21-15.9.27	70	44	8	12	1	43	10	57	47	5	50	33	23	-
40	15.9.28-15.10.4	70	44	8	12	-	36	7	87	67	13	53	39	20	-
41	15.10.5-15.10.11	70	44	8	12	1	20	6	101	109	12	37	41	17	-
42	15.10.12-15.10.18	70	44	8	12	1	27	6	71	142	5	19	36	17	-
43	15.10.19-15.10.25	70	44	8	12	2	25	10	117	176	11	8	31	32	-
44	15.10.26-15.11.1	70	44	8	12	-	19	7	74	217	7	7	23	20	-
45	15.11.2-15.11.8	70	44	8	12	3	16	7	88	407	6	4	40	16	-
46	15.11.9-15.11.15	70	44	8	12	4	23	10	130	517	16	6	21	19	-
47	15.11.16-15.11.22	70	44	8	12	13	16	10	129	420	14	5	39	17	-
48	15.11.23-15.11.29	70	44	8	12	3	17	13	99	328	27	2	30	10	1
49	15.11.30-15.12.6	70	44	8	12	3	28	6	124	387	18	-	23	14	1
50	15.12.7-15.12.13	70	44	8	12	1	44	14	132	470	25	-	42	17	-
51	15.12.14-15.12.20	70	44	8	12	12	43	18	121	307	21	-	34	14	-
52	15.12.21-15.12.27	70	44	8	12	30	63	26	109	238	32	2	29	14	-
53	15.12.28-16.1.3	70	44	8	12	68	59	10	64	149	17	-	15	17	-
合計						22,041	1,472	539	5,752	12,733	763	4,268	1,530	1,024	12

平成27年 感染症週報(定点把握の感染症) 推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
1	14.12.29-15.1.4	70	44	8	12	-	4	-	10	-	-	-	-	11	
2	15.1.5-15.1.11	70	44	8	12	-	17	1	7	-	-	2	-	3	
3	15.1.12-15.1.18	70	44	8	12	1	21	-	2	-	-	2	-	12	
4	15.1.19-15.1.25	70	44	8	12	1	11	-	7	-	-	5	-	4	
5	15.1.26-15.2.1	70	44	8	12	-	21	-	9	-	-	1	-	4	
6	15.2.2-15.2.8	70	44	8	12	-	11	-	2	-	-	6	-	1	
7	15.2.9-15.2.15	70	44	8	12	-	7	-	5	-	-	1	-	7	
8	15.2.16-15.2.22	70	44	8	12	1	33	1	7	-	-	4	-	9	
9	15.2.23-15.3.1	70	44	8	12	-	14	1	3	-	-	3	-	5	
10	15.3.2-15.3.8	70	44	8	12	-	19	1	1	-	-	3	-	6	
11	15.3.9-15.3.15	70	44	8	12	-	22	2	-	-	-	5	-	2	
12	15.3.16-15.3.22	70	44	8	12	-	15	1	1	-	-	6	-	6	
13	15.3.23-15.3.29	70	44	8	12	1	20	1	1	-	-	7	-	2	
14	15.3.30-15.4.5	70	44	8	12	9	25	-	1	-	-	5	-	1	
15	15.4.6-15.4.12	70	44	8	12	17	30	-	1	1	1	3	-	5	
16	15.4.13-15.4.19	70	44	8	12	7	39	1	-	-	-	3	-	2	
17	15.4.20-15.4.26	70	44	8	12	26	28	1	1	-	-	3	-	2	
18	15.4.27-15.5.3	70	44	8	12	18	57	1	2	1	1	5	-	-	
19	15.5.4-15.5.10	70	44	8	12	6	42	1	-	-	-	2	-	1	
20	15.5.11-15.5.17	70	44	8	12	11	36	-	2	-	-	2	-	-	
21	15.5.18-15.5.24	70	44	8	12	25	55	1	1	-	-	3	-	-	
22	15.5.25-15.5.31	70	44	8	12	12	45	-	5	-	3	4	-	1	
23	15.6.1-15.6.7	70	44	8	12	12	53	1	2	-	1	6	-	1	
24	15.6.8-15.6.14	70	44	8	12	17	50	-	6	-	6	5	-	-	
25	15.6.15-15.6.21	70	44	8	12	8	42	-	1	1	5	4	-	-	
26	15.6.22-15.6.28	70	44	8	12	19	66	-	8	1	1	1	-	-	
27	15.6.29-15.7.5	70	44	8	12	40	57	-	15	-	-	3	-	-	
28	15.7.6-15.7.12	70	44	8	12	14	46	4	7	1	2	3	-	-	
29	15.7.13-15.7.19	70	44	8	12	44	72	1	1	1	2	5	-	-	
30	15.7.20-15.7.26	70	44	8	12	50	46	-	5	-	2	6	-	-	
31	15.7.27-15.8.2	70	44	8	12	52	45	-	12	-	3	4	-	-	
32	15.8.3-15.8.9	70	44	8	12	63	56	-	8	1	4	3	-	-	
33	15.8.10-15.8.16	70	44	8	12	25	40	-	7	-	1	2	-	-	
34	15.8.17-15.8.23	70	44	8	12	28	61	-	32	-	-	6	-	-	
35	15.8.24-15.8.30	70	44	8	12	20	51	-	20	-	-	6	-	-	
36	15.8.31-15.9.6	70	44	8	12	30	45	-	19	-	1	6	-	-	
37	15.9.7-15.9.13	70	44	8	12	31	59	-	28	-	2	3	-	-	
38	15.9.14-15.9.20	70	44	8	12	14	67	-	22	-	-	7	-	-	
39	15.9.21-15.9.27	70	44	8	12	10	51	-	17	-	-	8	-	-	
40	15.9.28-15.10.4	70	44	8	12	17	60	-	22	-	-	10	-	-	
41	15.10.5-15.10.11	70	44	8	12	17	65	-	26	-	-	10	-	-	
42	15.10.12-15.10.18	70	44	8	12	1	65	-	23	-	2	9	-	-	
43	15.10.19-15.10.25	70	44	8	12	1	75	-	27	-	-	9	-	-	
44	15.10.26-15.11.1	70	44	8	12	6	47	-	22	-	-	6	-	-	
45	15.11.2-15.11.8	70	44	8	12	5	58	-	21	-	-	10	-	-	
46	15.11.9-15.11.15	70	44	8	12	4	62	-	15	-	-	5	-	-	
47	15.11.16-15.11.22	70	44	8	12	4	66	-	27	-	-	11	-	-	
48	15.11.23-15.11.29	70	44	8	12	-	52	-	25	-	-	3	-	-	
49	15.11.30-15.12.6	70	44	8	12	-	78	1	17	-	1	11	-	1	
50	15.12.7-15.12.13	70	44	8	12	1	86	-	29	-	-	12	-	-	
51	15.12.14-15.12.20	70	44	8	12	2	99	-	30	-	-	10	-	-	
52	15.12.21-15.12.27	70	44	8	12	-	121	-	31	-	-	8	-	-	
53	15.12.28-16.1.3	70	44	8	12	-	68	1	6	-	1	5	-	-	
合計						670	2,481	21	599	7	39	272	0	86	

平成27年 感染症週報(定点把握の感染症) 推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名										
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	
1	14.12.29-15.1.4	70	44	8	12	31.96	0.61	0.23	0.73	4.45	0.86	0.11	-	0.09	-	
2	15.1.5-15.1.11	70	44	8	12	50.86	0.64	0.25	1.57	10.07	0.93	0.34	0.11	0.45	-	
3	15.1.12-15.1.18	70	44	8	12	57.60	0.50	0.07	1.66	7.95	0.61	0.39	0.14	0.39	0.02	
4	15.1.19-15.1.25	70	44	8	12	57.64	0.80	0.11	1.66	9.66	0.41	0.95	0.09	0.30	-	
5	15.1.26-15.2.1	70	44	8	12	37.64	0.82	0.20	2.25	7.77	0.30	0.86	0.11	0.27	-	
6	15.2.2-15.2.8	70	44	8	12	21.21	0.82	0.09	2.36	9.64	0.34	0.86	0.09	0.36	-	
7	15.2.9-15.2.15	70	44	8	12	11.66	0.93	0.30	2.32	10.32	0.39	1.07	0.11	0.36	-	
8	15.2.16-15.2.22	70	44	8	12	8.37	1.11	0.23	2.25	8.70	0.20	1.14	0.20	0.50	-	
9	15.2.23-15.3.1	70	44	8	12	5.24	1.48	0.20	2.52	9.00	0.23	1.64	0.27	0.52	-	
10	15.3.2-15.3.8	70	44	8	12	4.51	0.93	0.25	2.45	10.07	0.27	1.14	0.36	0.30	-	
11	15.3.9-15.3.15	70	44	8	12	4.09	0.89	0.27	2.82	8.55	0.18	1.50	0.20	0.36	-	
12	15.3.16-15.3.22	70	44	8	12	3.29	0.61	0.18	2.25	6.57	0.41	0.86	0.30	0.36	-	
13	15.3.23-15.3.29	70	44	8	12	2.57	0.93	0.11	2.64	5.59	0.43	1.16	0.30	0.45	-	
14	15.3.30-15.4.5	70	44	8	12	2.57	0.52	0.14	2.59	4.55	0.36	1.20	0.18	0.48	0.07	
15	15.4.6-15.4.12	70	44	8	12	1.91	0.89	0.14	1.91	4.77	0.09	1.93	0.23	0.59	0.02	
16	15.4.13-15.4.19	70	44	8	12	2.60	1.02	0.27	2.64	3.82	0.39	1.93	0.43	0.61	-	
17	15.4.20-15.4.26	70	44	8	12	2.49	0.48	0.36	1.84	3.48	0.32	2.80	0.27	0.82	-	
18	15.4.27-15.5.3	70	44	8	12	2.06	0.36	0.25	2.16	3.66	0.57	4.32	0.73	0.57	-	
19	15.5.4-15.5.10	70	44	8	12	0.96	0.20	0.23	1.57	2.55	0.30	2.00	0.36	0.34	-	
20	15.5.11-15.5.17	70	44	8	12	0.91	0.20	0.43	3.32	5.48	0.41	3.48	0.84	0.73	-	
21	15.5.18-15.5.24	70	44	8	12	0.44	0.16	0.34	4.11	7.18	0.27	4.20	0.93	0.84	-	
22	15.5.25-15.5.31	70	44	8	12	0.17	0.20	0.52	3.36	6.36	0.25	4.20	1.09	0.59	-	
23	15.6.1-15.6.7	70	44	8	12	0.40	0.20	0.55	3.39	6.27	0.34	4.05	0.95	0.32	-	
24	15.6.8-15.6.14	70	44	8	12	0.34	0.05	0.23	3.68	6.02	0.30	3.30	0.93	0.45	0.02	
25	15.6.15-15.6.21	70	44	8	12	0.34	0.07	0.20	5.16	4.91	0.18	3.89	1.09	0.32	-	
26	15.6.22-15.6.28	70	44	8	12	0.17	0.05	0.18	3.41	4.23	0.11	4.00	1.52	0.43	-	
27	15.6.29-15.7.5	70	44	8	12	0.04	0.09	0.27	3.91	3.43	0.07	3.75	1.05	0.52	-	
28	15.7.6-15.7.12	70	44	8	12	0.04	0.09	0.25	5.27	3.05	0.30	3.75	1.84	0.43	-	
29	15.7.13-15.7.19	70	44	8	12	0.03	0.14	0.09	4.39	3.50	0.25	4.41	1.00	0.48	0.02	
30	15.7.20-15.7.26	70	44	8	12	-	0.14	0.07	3.11	2.27	0.16	3.11	0.91	0.68	-	
31	15.7.27-15.8.2	70	44	8	12	0.03	0.27	0.18	2.36	1.98	0.27	4.16	1.11	0.50	0.02	
32	15.8.3-15.8.9	70	44	8	12	0.04	0.57	0.11	2.16	2.39	0.11	4.25	1.07	0.34	-	
33	15.8.10-15.8.16	70	44	8	12	-	0.45	0.09	0.61	1.86	0.14	3.39	0.41	0.20	-	
34	15.8.17-15.8.23	70	44	8	12	0.10	0.68	0.09	1.66	1.91	0.23	3.32	0.68	0.34	0.02	
35	15.8.24-15.8.30	70	44	8	12	0.17	0.64	0.32	1.39	1.98	0.09	2.80	1.16	0.43	-	
36	15.8.31-15.9.6	70	44	8	12	0.13	1.50	0.23	1.52	1.75	0.48	2.20	1.07	0.48	-	
37	15.9.7-15.9.13	70	44	8	12	0.23	1.34	0.18	1.68	1.20	0.25	2.34	1.07	0.45	-	
38	15.9.14-15.9.20	70	44	8	12	0.01	1.18	0.39	1.89	1.98	0.34	1.82	0.73	0.52	0.02	
39	15.9.21-15.9.27	70	44	8	12	0.01	0.98	0.23	1.30	1.07	0.11	1.14	0.75	0.52	-	
40	15.9.28-15.10.4	70	44	8	12	-	0.82	0.16	1.98	1.52	0.30	1.20	0.89	0.45	-	
41	15.10.5-15.10.11	70	44	8	12	0.01	0.45	0.14	2.30	2.48	0.27	0.84	0.93	0.39	-	
42	15.10.12-15.10.18	70	44	8	12	0.01	0.61	0.14	1.61	3.23	0.11	0.43	0.82	0.39	-	
43	15.10.19-15.10.25	70	44	8	12	0.03	0.57	0.23	2.66	4.00	0.25	0.18	0.70	0.73	-	
44	15.10.26-15.11.1	70	44	8	12	-	0.43	0.16	1.68	4.93	0.16	0.16	0.52	0.45	-	
45	15.11.2-15.11.8	70	44	8	12	0.04	0.36	0.16	2.00	9.25	0.14	0.09	0.91	0.36	-	
46	15.11.9-15.11.15	70	44	8	12	0.06	0.52	0.23	2.95	11.75	0.36	0.14	0.48	0.43	-	
47	15.11.16-15.11.22	70	44	8	12	0.19	0.36	0.23	2.93	9.55	0.32	0.11	0.89	0.39	-	
48	15.11.23-15.11.29	70	44	8	12	0.04	0.39	0.30	2.25	7.45	0.61	0.05	0.68	0.23	0.02	
49	15.11.30-15.12.6	70	44	8	12	0.04	0.64	0.14	2.82	8.80	0.41	-	0.52	0.32	0.02	
50	15.12.7-15.12.13	70	44	8	12	0.01	1.00	0.32	3.00	10.68	0.57	-	0.95	0.39	-	
51	15.12.14-15.12.20	70	44	8	12	0.17	0.98	0.41	2.75	6.98	0.48	-	0.77	0.32	-	
52	15.12.21-15.12.27	70	44	8	12	0.43	1.43	0.59	2.48	5.41	0.73	0.05	0.66	0.32	-	
53	15.12.28-16.1.3	70	44	8	12	0.97	1.34	0.23	1.45	3.39	0.39	-	0.34	0.39	-	

平成27年 感染症週報(定点把握の感染症) 推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
1	14.12.29-15.1.4	70	44	8	12	-	0.09	-	1.25	-	-	-	-	0.92
2	15.1.5-15.1.11	70	44	8	12	-	0.39	0.13	0.88	-	-	0.17	-	0.25
3	15.1.12-15.1.18	70	44	8	12	0.02	0.48	-	0.25	-	-	0.17	-	1.00
4	15.1.19-15.1.25	70	44	8	12	0.02	0.25	-	0.88	-	-	0.42	-	0.33
5	15.1.26-15.2.1	70	44	8	12	-	0.48	-	1.13	-	-	0.08	-	0.33
6	15.2.2-15.2.8	70	44	8	12	-	0.25	-	0.25	-	-	0.50	-	0.08
7	15.2.9-15.2.15	70	44	8	12	-	0.16	-	0.63	-	-	0.08	-	0.58
8	15.2.16-15.2.22	70	44	8	12	0.02	0.75	0.13	0.88	-	-	0.33	-	0.75
9	15.2.23-15.3.1	70	44	8	12	-	0.32	0.13	0.38	-	-	0.25	-	0.42
10	15.3.2-15.3.8	70	44	8	12	-	0.43	0.13	0.13	-	-	0.25	-	0.50
11	15.3.9-15.3.15	70	44	8	12	-	0.50	0.25	-	-	-	0.42	-	0.17
12	15.3.16-15.3.22	70	44	8	12	-	0.34	0.13	0.13	-	-	0.50	-	0.50
13	15.3.23-15.3.29	70	44	8	12	0.02	0.45	0.13	0.13	-	-	0.58	-	0.17
14	15.3.30-15.4.5	70	44	8	12	0.20	0.57	-	0.13	-	-	0.42	-	0.08
15	15.4.6-15.4.12	70	44	8	12	0.39	0.68	-	0.13	0.08	0.08	0.25	-	0.42
16	15.4.13-15.4.19	70	44	8	12	0.16	0.89	0.13	-	-	-	0.25	-	0.17
17	15.4.20-15.4.26	70	44	8	12	0.59	0.64	0.13	0.13	-	-	0.25	-	0.17
18	15.4.27-15.5.3	70	44	8	12	0.41	1.30	0.13	0.25	0.08	0.08	0.42	-	-
19	15.5.4-15.5.10	70	44	8	12	0.14	0.95	0.13	-	-	-	0.17	-	0.08
20	15.5.11-15.5.17	70	44	8	12	0.25	0.82	-	0.25	-	-	0.17	-	-
21	15.5.18-15.5.24	70	44	8	12	0.57	1.25	0.13	0.13	-	-	0.25	-	-
22	15.5.25-15.5.31	70	44	8	12	0.27	1.02	-	0.63	-	0.25	0.33	-	0.08
23	15.6.1-15.6.7	70	44	8	12	0.27	1.20	0.13	0.25	-	0.08	0.50	-	0.08
24	15.6.8-15.6.14	70	44	8	12	0.39	1.14	-	0.75	-	0.50	0.42	-	-
25	15.6.15-15.6.21	70	44	8	12	0.18	0.95	-	0.13	0.08	0.42	0.33	-	-
26	15.6.22-15.6.28	70	44	8	12	0.43	1.50	-	1.00	0.08	0.08	0.08	-	-
27	15.6.29-15.7.5	70	44	8	12	0.91	1.30	-	1.88	-	-	0.25	-	-
28	15.7.6-15.7.12	70	44	8	12	0.32	1.05	0.50	0.88	0.08	0.17	0.25	-	-
29	15.7.13-15.7.19	70	44	8	12	1.00	1.64	0.13	0.13	0.08	0.17	0.42	-	-
30	15.7.20-15.7.26	70	44	8	12	1.14	1.05	-	0.63	-	0.17	0.50	-	-
31	15.7.27-15.8.2	70	44	8	12	1.18	1.02	-	1.50	-	0.25	0.33	-	-
32	15.8.3-15.8.9	70	44	8	12	1.43	1.27	-	1.00	0.08	0.33	0.25	-	-
33	15.8.10-15.8.16	70	44	8	12	0.57	0.91	-	0.88	-	0.08	0.17	-	-
34	15.8.17-15.8.23	70	44	8	12	0.64	1.39	-	4.00	-	-	0.50	-	-
35	15.8.24-15.8.30	70	44	8	12	0.45	1.16	-	2.50	-	-	0.50	-	-
36	15.8.31-15.9.6	70	44	8	12	0.68	1.02	-	2.38	-	0.08	0.50	-	-
37	15.9.7-15.9.13	70	44	8	12	0.70	1.34	-	3.50	-	0.17	0.25	-	-
38	15.9.14-15.9.20	70	44	8	12	0.32	1.52	-	2.75	-	-	0.58	-	-
39	15.9.21-15.9.27	70	44	8	12	0.23	1.16	-	2.13	-	-	0.67	-	-
40	15.9.28-15.10.4	70	44	8	12	0.39	1.36	-	2.75	-	-	0.83	-	-
41	15.10.5-15.10.11	70	44	8	12	0.39	1.48	-	3.25	-	-	0.83	-	-
42	15.10.12-15.10.18	70	44	8	12	0.02	1.48	-	2.88	-	0.17	0.75	-	-
43	15.10.19-15.10.25	70	44	8	12	0.02	1.70	-	3.38	-	-	0.75	-	-
44	15.10.26-15.11.1	70	44	8	12	0.14	1.07	-	2.75	-	-	0.50	-	-
45	15.11.2-15.11.8	70	44	8	12	0.11	1.32	-	2.63	-	-	0.83	-	-
46	15.11.9-15.11.15	70	44	8	12	0.09	1.41	-	1.88	-	-	0.42	-	-
47	15.11.16-15.11.22	70	44	8	12	0.09	1.50	-	3.38	-	-	0.92	-	-
48	15.11.23-15.11.29	70	44	8	12	-	1.18	-	3.13	-	-	0.25	-	-
49	15.11.30-15.12.6	70	44	8	12	-	1.77	0.13	2.13	-	0.08	0.92	-	0.08
50	15.12.7-15.12.13	70	44	8	12	0.02	1.95	-	3.63	-	-	1.00	-	-
51	15.12.14-15.12.20	70	44	8	12	0.05	2.25	-	3.75	-	-	0.83	-	-
52	15.12.21-15.12.27	70	44	8	12	-	2.75	-	3.88	-	-	0.67	-	-
53	15.12.28-16.1.3	70	44	8	12	-	1.55	0.13	0.75	-	0.08	0.42	-	-

平成27年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	STD 定点点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖形 コンジロー マ	淋菌 感染症
1月	10	11	6	1	7
2月	10	25	9	1	14
3月	10	10	6	1	6
4月	10	15	4	2	6
5月	10	16	2	2	10
6月	10	23	8	3	4
7月	10	18	8	2	10
8月	10	14	5	3	6
9月	10	12	9	3	9
10月	10	22	12	-	7
11月	10	11	5	1	4
12月	10	12	5	-	6
合計		189	79	19	89

月	基幹 定点数	メシチリン 耐性黄色 ブドウ球菌 感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌 感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター 感染症
1月	12	58	9	-	-
2月	12	49	5	1	-
3月	12	51	4	1	-
4月	12	62	8	2	-
5月	12	47	3	-	-
6月	12	53	3	-	-
7月	12	57	7	1	-
8月	12	56	-	-	-
9月	12	60	1	-	-
10月	12	67	4	1	
11月	12	61	1	1	
12月	12	77	6	2	
合計		698	51	9	0

平成27年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	STD 定点点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖形 コンジロー マ	淋菌 感染症
1月	10	1.1	0.6	0.1	0.7
2月	10	2.5	0.9	0.1	1.4
3月	10	1.0	0.6	0.1	0.6
4月	10	1.5	0.4	0.2	0.6
5月	10	1.6	0.2	0.2	1.0
6月	10	2.3	0.8	0.3	0.4
7月	10	1.8	0.8	0.2	1.0
8月	10	1.4	0.5	0.3	0.6
9月	10	1.2	0.9	0.3	0.9
10月	10	2.2	1.2	-	0.7
11月	10	1.1	0.5	0.1	0.4
12月	10	1.2	0.5	-	0.6

月	基幹 定点数	メシチリン 耐性黄色 ブドウ球菌 感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌 感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター 感染症
1月	12	4.83	0.75	-	-
2月	12	4.08	0.42	0.08	-
3月	12	4.25	0.33	0.08	-
4月	12	5.17	0.67	0.17	-
5月	12	3.92	0.25	-	-
6月	12	4.82	0.27	-	-
7月	12	4.75	0.58	0.08	-
8月	12	4.67	-	-	-
9月	12	5.00	0.08	-	-
10月	12	5.58	0.33	0.08	
11月	12	5.08	0.08	0.08	
12月	12	6.42	0.50	0.17	

3 医療機関病原体検出情報

医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症発生動向調査事業実施要領」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及び蔓延の防止を目的とする。

対象医療機関

長崎市、大村市及び佐世保市の各 1 施設。

病原菌検出状況報告書

平成27年 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	3	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明	1	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> ** *		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> ** *		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	18	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	12	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	30	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	67	

(*) : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の'*V. cholerae O139*情報'記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	38	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	21	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	25	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラゼ陰性	39	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	71	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	217	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	11	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	25	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>	10	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	9	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	46	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	580	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	56	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	123	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	12	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	113	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	30	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	30	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラゼ陰性	94	
424	<i>Enterococcus</i>	312	
425	<i>Candida albicans</i>	110	
	合計	1460	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	179	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	57	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	52	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	69	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラゼ陰性	205	
032	<i>Streptococcus B</i>	9	
452	PRSP / PISP	4	
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	37	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	615	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	40	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	57	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	178	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	90	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	279	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	215	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	164	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	13	
452	PRSP / PISP	18	
038	PRSP / PISP以外	32	
422	<i>Anaerobes</i>	22	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	2	
	合計	1110	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	3	
032	<i>Sterptococcus B</i>	133	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	8	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	89	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	233	

病原菌検出状況報告書

平成27年1月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	16	

(*)*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V.cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V.cholerae* O139情報、記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールセ陰性	1	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	15	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	4	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	45	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールセ陰性	5	
424	<i>Enterococcus</i>	25	
425	<i>Candida albicans</i>	6	
	合計	113	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	11	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールセ陰性	21	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	55	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare</i> complex	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	38	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP	5	
038	PRSP / PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	117	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	12	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	18	

病原菌検出状況報告書

平成27年2月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> /組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> /毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> /病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> /腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi: A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)* **		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)* **		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	8	

()*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	3	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	12	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	25	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	2	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	2	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	43	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
424	<i>Enterococcus</i>	18	
425	<i>Candida albicans</i>	5	
	合計	98	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	15	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	19	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	52	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare</i> complex	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	18	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	41	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	118	

分離材料:陰部尿道顕管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	9	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	16	

病原菌検出状況報告書

平成27年3月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	11	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	4	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	4	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	15	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	40	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	27	
425	<i>Candida albicans</i>	14	
	合計	124	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	16	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	17	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	52	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	35	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	20	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	18	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP	4	
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	103	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	12	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	10	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	23	

病原菌検出状況報告書

平成27年4月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobia種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	6	

(*) * 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	12	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	23	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	2	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	7	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	45	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	12	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
424	<i>Enterococcus</i>	23	
425	<i>Candida albicans</i>	15	
	合計	117	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	8	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	43	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	13	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP	4	
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	81	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	14	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	17	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	31	

病原菌検出状況報告書

平成27年5月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合 計	3	

() *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を入力してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V. cholerae* O139情報、記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	8	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	24	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合 計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合 計	2	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	52	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
424	<i>Enterococcus</i>	21	
425	<i>Candida albicans</i>	11	
	合 計	124	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella Typhi</i>	15	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	16	
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP / PISP	3	
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合 計	49	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	12	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	17	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	4	
452	PRSP / PISP	3	
038	PRSP / PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	97	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	12	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	8	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合 計	20	

病原菌検出状況報告書

平成27年6月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 4g(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明	1	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1: E1 Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3: E1 Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料: 糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

(*) *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V. cholerae* O139情報、記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	15	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	4	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	59	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	12	
424	<i>Enterococcus</i>	26	
425	<i>Candida albicans</i>	8	
	合計	125	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		19
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	12	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	52	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	14	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	19	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	22	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	100	

分離材料: 陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	13	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	19	

病原菌検出状況報告書

平成27年7月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組腸侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合 計	4	

()*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の' *V. cholerae* O139情報' 記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	14	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合 計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合 計	1	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	58	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	12	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	32	
425	<i>Candida albicans</i>	9	
	合 計	137	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella</i> Typhi	15	
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	17	
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合 計	56	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare</i> complex	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	18	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	17	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	19	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	96	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	11	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合 計	17	

病原菌検出状況報告書

平成27年8月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> /組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> /毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> /病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> /腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

(*) *: 海外旅行者分掲

* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	18	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	4	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	53	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
424	<i>Enterococcus</i>	36	
425	<i>Candida albicans</i>	14	
	合計	146	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	20	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	24	
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	55	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	15	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	20	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	66	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	9	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	17	

病原菌検出状況報告書

平成27年9月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> :組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> :毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> :病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> :腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> :その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi: A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)* **		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)* **		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	5	

()*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	1	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	9	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	25	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	1	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	34	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
424	<i>Enterococcus</i>	30	
425	<i>Candida albicans</i>	3	
	合計	109	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	15	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	44	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	16	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	2	
	合計	83	

分離材料:陰部尿道顕管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	12	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	19	

病原菌検出状況報告書

平成27年10月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 4g(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1: E1 Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3: E1 Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	7	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料: 糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	8	

(*) *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V. cholerae* O139情報、記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	7	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	7	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	16	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	2	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	1	
	合計	1	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	51	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
424	<i>Enterococcus</i>	19	
425	<i>Candida albicans</i>	8	
	合計	111	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		20
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	33	
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	73	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	9	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	13	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	73	

分離材料: 陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	13	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	21	

病原菌検出状況報告書

平成27年11月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 4g(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1: E1 Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3: E1 Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料: 糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

(*) *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の'*V. cholerae* O139情報'記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	20	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	1	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	49	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
424	<i>Enterococcus</i>	27	
425	<i>Candida albicans</i>	6	
	合計	121	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	8	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	7	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	35	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	6	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	18	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	14	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	82	

分離材料: 陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	3	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	13	

病原菌検出状況報告書

平成27年12月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 4b(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1: E1 Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3: E1 Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2: E1 Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	4	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料: 糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	7	

(*) *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の' *V. cholerae* O139情報' 記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	11	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	4	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	51	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	7	
424	<i>Enterococcus</i>	28	
425	<i>Candida albicans</i>	11	
	合計	135	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		17
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		1
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		7
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	49	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	33	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	13	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		8
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	94	

分離材料: 陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	10	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	8	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	19	